

# 神田小学校南舎外壁改修工事

番号	図面名称	番号	図面名称
A - 01	改修特記仕様書 (1)	A - 16	2階天井伏図
A - 02	改修特記仕様書 (2)	A - 17	3階天井伏図
A - 03	改修特記仕様書 (3)	A - 18	4階・PH屋根天井伏図
A - 04	改修特記仕様書 (4)	A - 19	鉄骨ブレース詳細図
A - 05	附近見取図・配置図兼仮設計画図	A - 20	1・2階建具配置図
A - 06	1階平面図	A - 21	3・4・PH階建具配置図
A - 07	2階平面図	A - 22	建具リスト①
A - 08	3階平面図・A-A'断面詳細図	A - 23	建具リスト②
A - 09	4階平面図・B-B'断面詳細図	A - 24	建具リスト③
A - 10	屋上・PH屋根平面図		
A - 11	北・西立面図		
A - 12	南・東立面図		
A - 13	矩計図・PH屋根断面詳細図		
A - 14	昇降口断面図		
A - 15	1階天井伏図		

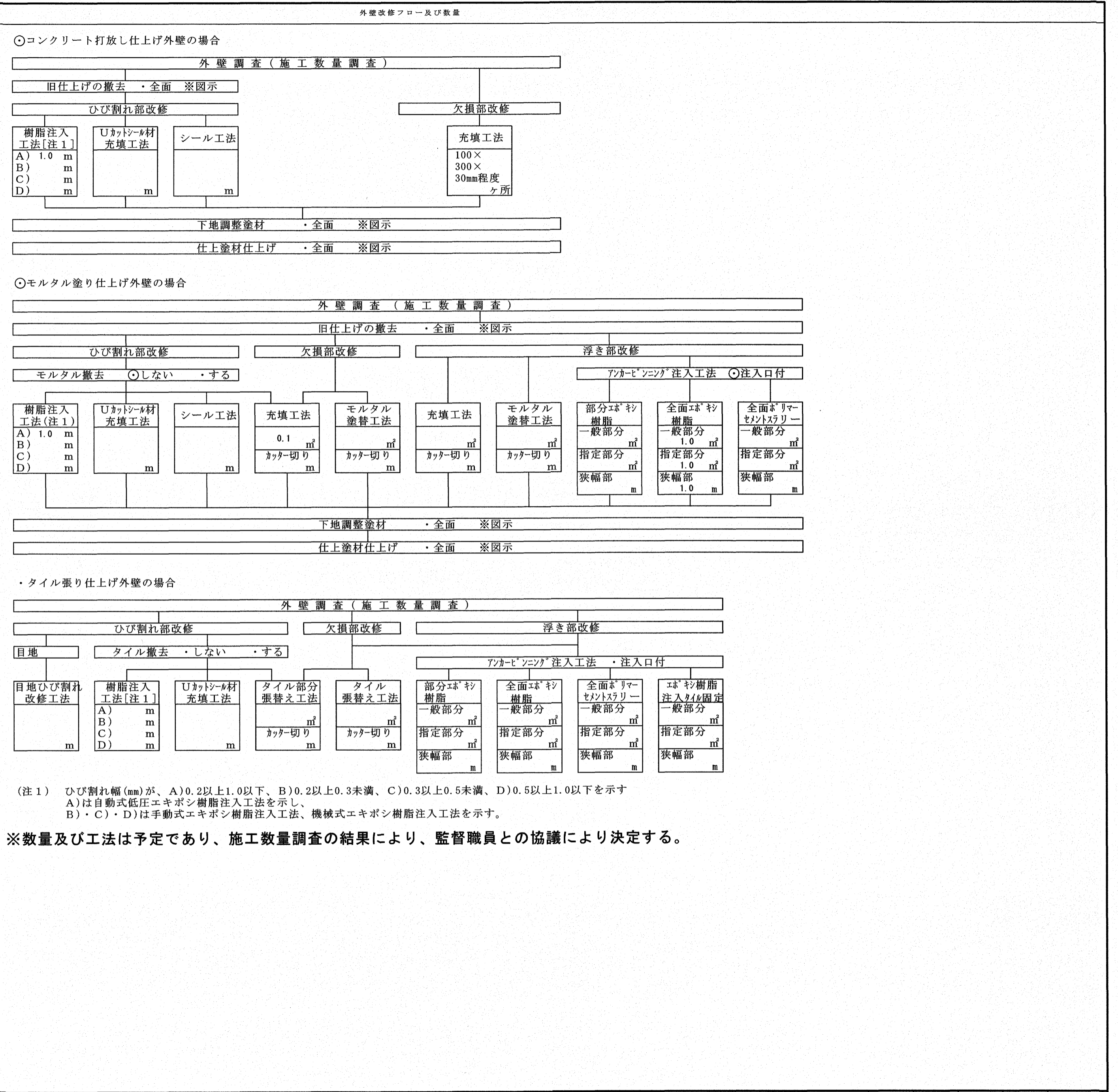




項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																							
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ① ひび割れ部改修工法	<p>既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、 混和材等予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 [4.3.10]</p> <table border="1"> <tr> <th>保水率 (%)</th> <th>単位容積質量 (kg/L)</th> <th>接着強度</th> <th>長さ変化率 (%)</th> <th>曲げ強さ (N/mm2)</th> </tr> <tr> <td>70.0以上</td> <td>1.8以上</td> <td>0.6N/mm2以上 0.4N/mm2以上</td> <td>0.2以下</td> <td>4.0以上</td> </tr> </table> <p>※樹脂注入工法 [4.2.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>※製造所の仕様 ・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上1.0以下</td> <td>・150~250</td> <td>※130</td> </tr> </table> <p>コア抜き検査 ※行わない ・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)</p> <p>・Uカットシール材充填工法 [4.2.6]</p> <p>・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.2.7]</p> <p>・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法 [4.2.8]</p> <p>※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p>	保水率 (%)	単位容積質量 (kg/L)	接着強度	長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm2)	70.0以上	1.8以上	0.6N/mm2以上 0.4N/mm2以上	0.2以下	4.0以上	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※200~300	※製造所の仕様 ・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・50~100	※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・100~200	※70		0.5以上1.0以下	・150~250	※130	2 ひび割れ部改修工法	<p>※樹脂注入工法 [4.2.5][4.4.2][4.4.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上1.0未満</td> <td>※200~300</td> <td>※製造所の仕様 ・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>※50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>※100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上1.0以下</td> <td>※150~250</td> <td>※130</td> </tr> </table> <p>コア抜き検査 ※行わない ・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)</p> <p>・タイル部分張替え工法 [4.4.5][4.4.7]</p> <p>張付け材料の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・有機系接着剤 ※JIS A 5557による一液反応硬化形成シリコン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 [4.4.2][4.4.5][4.4.8]</p> <p>張付けモルタル ・現場調合モルタル ・既調合モルタル 伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地の位置 ※表4.4.2による ・図示 外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・行う ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り ・有機系接着剤によるタイル張り タイルの種類 ( ) 目地詰め ・行う ・行わない ( )</p> <p>・下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ※目荒し工法 [4.4.8]</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0未満	※200~300	※製造所の仕様 ・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	※50~100	※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	※100~200	※70		0.5以上1.0以下	※150~250	※130	3 欠損部改修工法	<p>③ 仕上塗材仕上げ</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材Si</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状</td> <td>吹付け ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材Si</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状</td> <td>吹付け ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○外装薄塗材E</td> <td>○砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・着色骨材砂壁状</td> <td>吹付け ローラー こて塗り ローラー 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状</td> <td>吹付け こて塗り ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形外装薄塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>ローラー 吹付け</td> <td>増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材S</td> <td>・砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> </table> <p>厚付け仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材C</td> <td>・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし</td> <td>吹付け こて塗り</td> <td>モルタル以外の塗材</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材Si</td> <td>・吹放し ・平たん状</td> <td>吹付け こて塗り</td> <td>上塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材E</td> <td>・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし</td> <td>吹付け ローラー</td> <td>・適用する</td> </tr> </table> <p>複層仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・複層塗材CE</td> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> <td>耐候性 ※耐候形3種</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材Si</td> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> <td>上塗材の種類[表4.5.2] ※水系7リットルあり</td> </tr> <tr> <td>○複層塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・複層塗材RE</td> <td>・凹凸状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形複層塗材CE</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>ローラー 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材CE</td> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> <td>増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>ローラー 吹付け</td> <td></td> </tr> </table> <p>防火材料の指定 ※なし ・あり (※図示) [4.5.2]</p>	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー		・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー		○外装薄塗材E	○砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・着色骨材砂壁状	吹付け ローラー こて塗り ローラー 吹付け		・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状	吹付け こて塗り ローラー		・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け	増塗材 ・適用する	・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け		呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・外装厚塗材C	・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし	吹付け こて塗り	モルタル以外の塗材	・外装厚塗材Si	・吹放し ・平たん状	吹付け こて塗り	上塗材 ・適用する	・外装厚塗材E	・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし	吹付け ローラー	・適用する	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	耐候性 ※耐候形3種	・複層塗材Si	・ゆず肌状	ローラー	上塗材の種類[表4.5.2] ※水系7リットルあり	○複層塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	吹付け		・複層塗材RE	・凹凸状	吹付け		・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け		・防水形複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	増塗材 ・適用する	・防水形複層塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け		③ 仕上塗材仕上げ	<p>① 一般事項</p> <p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする [7.1.3] 防火材料 ※屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3] ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所)</p> <p>② 下地調整</p> <p>塗替えR B種の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す [7.2.1] [7.2.2~7.2.7][表7.2.1~表7.2.7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種別</th> <th>ひび割れの補修</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗り ※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>透明塗料塗り ※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、プaster面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面・その他ボード面</td> <td>※R B種</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>③ 素地ごしらえ [7.3.2~7.3.7][表7.3.1~表7.3.7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面等</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗り ※A種 ・B種 透明塗料塗り ・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP以外)</td> <td>・A種 ・B種 ※C種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP)</td> <td>・A種 ※B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びプaster面</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート・ALCパネル面(DP以外)</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート(DP)</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理工法)</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> </table> <p>④ 錆止め塗料の種別 [7.3.3, 7.4.2~7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1~表7.4.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>鉄鋼面</th> <th>SOP</th> <th>塗替え</th> <th>塗料</th> <th>工程</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td rowspan="2">塗替え</td> <td>新規見え掛り部分</td> <td>※A種</td> <td>※C種 ※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td rowspan="2">塗替え</td> <td>新規見え掛り部分</td> <td>1回目 C種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>2, 3回目 D種</td> <td>※A種 ※B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面</td> <td rowspan="2">塗替え</td> <td>新規見え掛り部分</td> <td>1回目 C種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>2, 3回目 D種</td> <td>※A種 ※B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td rowspan="2">塗替え</td> <td>鋼製建具以外</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td rowspan="2">塗替え</td> <td>鋼製建具以外</td> <td>※B種</td> <td>[表7.4.6]</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※B種</td> <td>[表7.4.6]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td rowspan="2">塗替え</td> <td>鋼製建具以外</td> <td>※C種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※C種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> </table>	下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れの補修	木部	不透明塗料塗り ※R B種	・	鉄鋼面	透明塗料塗り ※R B種	・	亜鉛めっき鋼面	※R B種	・	モルタル面、プaster面	※R B種	・	コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面	※R B種	・	コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	・	・	コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	・	・	せつこうボード面・その他ボード面	※R B種	・	下地面等	種別	木部	不透明塗料塗り ※A種 ・B種 透明塗料塗り ・A種 ※B種	鉄鋼面(DP以外)	・A種 ・B種 ※C種	鉄鋼面(DP)	・A種 ※B種 ・C種	亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種	モルタル面及びプaster面	・A種 ※B種	コンクリート・ALCパネル面(DP以外)	・A種 ※B種	コンクリート(DP)	・A種 ・B種	押出成形セメント板面	・A種 ・B種	せつこうボード面(継目処理工法)	※A種 ・B種	せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面	・A種 ※B種	鉄鋼面	SOP	塗替え	塗料	工程	DP	塗替え	新規見え掛り部分	※A種	※C種 ※A種 ・B種	新規見え隠れ部分	※B種	※B種 ・A種	屋内(EP-G)	塗替え	新規見え掛り部分	1回目 C種	※A種	新規見え隠れ部分	2, 3回目 D種	※A種 ※B種 ・C種	亜鉛めっき鋼面	塗替え	新規見え掛り部分	1回目 C種	※A種	新規見え隠れ部分	2, 3回目 D種	※A種 ※B種 ・C種	DP	塗替え	鋼製建具以外	※A種 ・B種	※A種 ・B種	鋼製建具	※B種	※B種 ・A種	屋内(EP-G)	塗替え	鋼製建具以外	※B種	[表7.4.6]	鋼製建具	※B種	[表7.4.6]	DP	塗替え	鋼製建具以外	※C種	※C種	鋼製建具	※C種	※A種 ・B種	③ 仕上塗材仕上げ
保水率 (%)	単位容積質量 (kg/L)	接着強度	長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm2)																																																																																																																																																																																																																																								
70.0以上	1.8以上	0.6N/mm2以上 0.4N/mm2以上	0.2以下	4.0以上																																																																																																																																																																																																																																								
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)																																																																																																																																																																																																																																									
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※200~300	※製造所の仕様 ・130																																																																																																																																																																																																																																									
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																									
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																									
	0.5以上1.0以下	・150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																									
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)																																																																																																																																																																																																																																									
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0未満	※200~300	※製造所の仕様 ・130																																																																																																																																																																																																																																									
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	※50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																									
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	※100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																									
	0.5以上1.0以下	※150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																									
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																									
・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー																																																																																																																																																																																																																																										
・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー																																																																																																																																																																																																																																										
○外装薄塗材E	○砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・着色骨材砂壁状	吹付け ローラー こて塗り ローラー 吹付け																																																																																																																																																																																																																																										
・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状	吹付け こて塗り ローラー																																																																																																																																																																																																																																										
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																									
・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																										
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																									
・外装厚塗材C	・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし	吹付け こて塗り	モルタル以外の塗材																																																																																																																																																																																																																																									
・外装厚塗材Si	・吹放し ・平たん状	吹付け こて塗り	上塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																									
・外装厚塗材E	・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし	吹付け ローラー	・適用する																																																																																																																																																																																																																																									
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																									
・複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	耐候性 ※耐候形3種																																																																																																																																																																																																																																									
・複層塗材Si	・ゆず肌状	ローラー	上塗材の種類[表4.5.2] ※水系7リットルあり																																																																																																																																																																																																																																									
○複層塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																										
・複層塗材RE	・凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																										
・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け																																																																																																																																																																																																																																										
・防水形複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																									
・防水形複層塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け																																																																																																																																																																																																																																										
下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れの補修																																																																																																																																																																																																																																										
木部	不透明塗料塗り ※R B種	・																																																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面	透明塗料塗り ※R B種	・																																																																																																																																																																																																																																										
亜鉛めっき鋼面	※R B種	・																																																																																																																																																																																																																																										
モルタル面、プaster面	※R B種	・																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面	※R B種	・																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
せつこうボード面・その他ボード面	※R B種	・																																																																																																																																																																																																																																										
下地面等	種別																																																																																																																																																																																																																																											
木部	不透明塗料塗り ※A種 ・B種 透明塗料塗り ・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																											
鉄鋼面(DP以外)	・A種 ・B種 ※C種																																																																																																																																																																																																																																											
鉄鋼面(DP)	・A種 ※B種 ・C種																																																																																																																																																																																																																																											
亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																											
モルタル面及びプaster面	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート・ALCパネル面(DP以外)	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート(DP)	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																											
押出成形セメント板面	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																											
せつこうボード面(継目処理工法)	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																											
せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																											
鉄鋼面	SOP	塗替え	塗料	工程																																																																																																																																																																																																																																								
DP	塗替え	新規見え掛り部分	※A種	※C種 ※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																								
		新規見え隠れ部分	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																								
屋内(EP-G)	塗替え	新規見え掛り部分	1回目 C種	※A種																																																																																																																																																																																																																																								
		新規見え隠れ部分	2, 3回目 D種	※A種 ※B種 ・C種																																																																																																																																																																																																																																								
亜鉛めっき鋼面	塗替え	新規見え掛り部分	1回目 C種	※A種																																																																																																																																																																																																																																								
		新規見え隠れ部分	2, 3回目 D種	※A種 ※B種 ・C種																																																																																																																																																																																																																																								
DP	塗替え	鋼製建具以外	※A種 ・B種	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																								
		鋼製建具	※B種	※B種 ・A種																																																																																																																																																																																																																																								
屋内(EP-G)	塗替え	鋼製建具以外	※B種	[表7.4.6]																																																																																																																																																																																																																																								
		鋼製建具	※B種	[表7.4.6]																																																																																																																																																																																																																																								
DP	塗替え	鋼製建具以外	※C種	※C種																																																																																																																																																																																																																																								
		鋼製建具	※C種	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																								
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ② 欠損部改修工法	<p>※樹脂注入工法 [4.2.5(1)~(5)][4.3.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>※製造所の仕様 ・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上1.0以下</td> <td>・150~250</td> <td>※130</td> </tr> </table> <p>コア抜き検査 ※行わない ・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)</p> <p>・Uカットシール材充填工法 [4.2.6][4.3.7]</p> <p>・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.2.7][4.3.8]</p> <p>・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法 [4.2.8(3)(4)][4.3.9]</p> <p>※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 [4.3.10]</p> <p>仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横φ200打込、ステンレス製ラス等張り ・図示</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※200~300	※製造所の仕様 ・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・50~100	※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・100~200	※70		0.5以上1.0以下	・150~250	※130	2 欠損部改修工法	<p>④ 浮き部改修工法</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="3">アンカーの本数</th> <th colspan="3">注入口の箇所数</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>一般部分本/m2</th> <th>指定部分本/m2</th> <th>狭幅部本/m</th> <th>一般部分箇所/m2</th> <th>指定部分箇所/m2</th> <th>狭幅部箇所/m</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> </table> <p>アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの。 [4.3.5] 注入口付アンカーピン [4.3.5] ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm</p> <p>・タイル部分張替え工法 [4.4.7]</p> <p>張付け材料の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・有機系接着剤 ※JIS A 5557による一液反応硬化形成シリコン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 [4.4.8]</p> <p>張付けモルタル ・現場調合モルタル ・既調合モルタル 伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地の位置 ※表4.4.2による ・図示 外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・行う ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り ・有機系接着剤によるタイル張り ・下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ※目荒し工法</p> <p>・目地ひび割れ部改修工法 [4.4.16]</p> <p>・伸縮調整目地改修工法 [4.4.16]</p> <p>伸縮調整目地の位置及び寸法 ※図示</p>	改修工法の種類	アンカーの本数			注入口の箇所数			備考	一般部分本/m2	指定部分本/m2	狭幅部本/m	一般部分箇所/m2	指定部分箇所/m2	狭幅部箇所/m	・アンカーピンニング	※16	※25	※5	-	-	-	注入量 ※25mL	・部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL	・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※25mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL	・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※50mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	-	-	-	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※25mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※50mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL	2 欠損部改修工法																																																																																																														
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)																																																																																																																																																																																																																																									
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※200~300	※製造所の仕様 ・130																																																																																																																																																																																																																																									
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																									
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																									
	0.5以上1.0以下	・150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																									
改修工法の種類	アンカーの本数			注入口の箇所数			備考																																																																																																																																																																																																																																					
	一般部分本/m2	指定部分本/m2	狭幅部本/m	一般部分箇所/m2	指定部分箇所/m2	狭幅部箇所/m																																																																																																																																																																																																																																						
・アンカーピンニング	※16	※25	※5	-	-	-	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	-	-	-	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ③ 浮き部改修工法	<p>※樹脂注入工法 [4.2.5(1)~(5)][4.3.6]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="3">アンカーの本数</th> <th colspan="3">注入口の箇所数</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>一般部分本/m2</th> <th>指定部分本/m2</th> <th>狭幅部本/m</th> <th>一般部分箇所/m2</th> <th>指定部分箇所/m2</th> <th>狭幅部箇所/m</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> <tr> <td>・全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>注入量 ※50mL</td> </tr> </table> <p>アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの。 [4.3.5] 注入口付アンカーピン [4.3.5] ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm</p> <p>・充填工法 [4.2.6][4.3.7]</p> <p>材料 ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 [4.3.10]</p> <p>仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横φ200打込、ステンレス製ラス等張り ・図示</p>	改修工法の種類	アンカーの本数			注入口の箇所数			備考	一般部分本/m2	指定部分本/m2	狭幅部本/m	一般部分箇所/m2	指定部分箇所/m2	狭幅部箇所/m	・アンカーピンニング	※16	※25	※5	-	-	-	注入量 ※25mL	・部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL	・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※25mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL	・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※50mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	-	-	-	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※25mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※50mL	・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL	2 欠損部改修工法	<p>⑤ 目地改修工法</p> <p>既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ◎C-1( ) ・C-2( ) ○CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p>	工法	処理範囲	・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	2 欠損部改修工法																																																																																																																								
改修工法の種類	アンカーの本数			注入口の箇所数			備考																																																																																																																																																																																																																																					
	一般部分本/m2	指定部分本/m2	狭幅部本/m	一般部分箇所/m2	指定部分箇所/m2	狭幅部箇所/m																																																																																																																																																																																																																																						
・アンカーピンニング	※16	※25	※5	-	-	-	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・部分エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
・アンカーピンニング	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	-	-	-	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																					
・注入口付アンカーピンニング	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
・全面エポキシ樹脂注入工法	・	・	・	・	・	・	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																					
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																											
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ④ 浮き部改修工法	<p>④ 浮き部改修工法</p> <p>既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ◎C-1( ) ・C-2( ) ○CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p>	工法	処理範囲	・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	2 欠損部改修工法	<p>⑤ 目地改修工法</p> <p>既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ◎C-1( ) ・C-2( ) ○CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p>	工法	処理範囲	・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	2 欠損部改修工法																																																																																																																																																																																																																				
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																											
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																											
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ⑤ 目地改修工法	<p>⑤ 目地改修工法</p> <p>既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ◎C-1( ) ・C-2( ) ○CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p>	工法	処理範囲	・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	2 欠損部改修工法	<p>⑤ 目地改修工法</p> <p>既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ◎C-1( ) ・C-2( ) ○CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p>	工法	処理範囲	・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示	2 欠損部改修工法																																																																																																																																																																																																																				
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																											
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																											
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
※水洗工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																											
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ⑥ タイル材料	<p>⑥ タイル材料</p> <p>タイルの形状、寸法等 [4.4.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法(mm)</th> <th colspan="3">吸水率の区分</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">役物の適用</th> <th rowspan="2">品質(公表単価(円/m2))</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 タイルの試験張り ※行わない ・行う [4.4.8] タイルの見本焼き ※行わない ・行う [4.4.8]</p>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分			色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m2))	I類	II類	III類											2 欠損部改修工法	<p>⑥ タイル材料</p> <p>タイルの形状、寸法等 [4.4.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法(mm)</th> <th colspan="3">吸水率の区分</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">役物の適用</th> <th rowspan="2">品質(公表単価(円/m2))</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> <th>III類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 タイルの試験張り ※行わない ・行う [4.4.8] タイルの見本焼き ※行わない ・行う [4.4.8]</p>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分			色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m2))	I類	II類	III類											2 欠損部改修工法																																																																																																																																																																																										
施工箇所	形状寸法(mm)			吸水率の区分								色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m2))																																																																																																																																																																																																																												
		I類	II類	III類																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分			色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/m2))																																																																																																																																																																																																																																			
		I類	II類	III類																																																																																																																																																																																																																																								

項目	特記事項					
5 塗装の種類	[7.3.2、7.5.2~7.13.2][表7.5.1~表7.12.1]					
	略号	塗装	塗替え	新規		
	・SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種	木部(屋外)	※B種	※A種	
			木部(屋内)	※B種	※B種	
			鉄鋼面	※B種	※B種	
			亜鉛めっき鋼面	※B種	※B種	
			鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種	
	・CL	クリヤラッカー塗り	※B種	※A種	※A種	
	・NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	※B種	※A種	※A種	
	・DP	耐候性塗料塗り 上塗り塗料等級 ・1級 ・2級 ・3級	鉄鋼面	表7.8.1	表7.8.1	
			亜鉛めっき鋼面	表7.8.2	表7.8.2	
			コンクリート面及びECP面	A-2 C-2	B-2 C-1	
	・EP-G	つや有合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種	※A種
			モルタル面	※B種	※B種	※A種
			ブラスター面	※B種	※B種	※A種
せつこうボード面			※B種	※B種	※A種	
その他ボード面			※B種	※B種	※A種	
屋内木部			※B種	※A種		
屋内鉄鋼面			※B種	※A種	※B種	
屋内亜鉛めっき鋼面			※A種	※A種	※B種	
・EP	合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種	※A種	
		モルタル面	※B種	※B種	※A種	
		ブラスター面	※B種	※B種	※A種	
		せつこうボード面	※B種	※B種	※A種	
・UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	※B種	※B種	※A種		
		※B種	※B種	※A種		
・ステイン 塗り	・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)	表7.12.1	表7.12.1			
		※B種	※B種			
・WP	木材保護塗料塗り	※B種	※B種			
CL	A種の場合の塗料の種類					
UC	着色	適用する				
OS	仕様	図示				

環境配慮改修工事			
① 石綿含有建材の除去工事			
石綿含有建材の有無及び除去等 [9.1.3~9.1.5]			
石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法
飛散性 ・石綿含有吹付け材 ・石綿含有保温材			※9.1.3による
			※9.1.3による
非飛散性 ・石綿含有成形板等	渡り廊下 天井	けい酸カルシウム板	※9.1.5による
石綿含有吹付け材の飛散防止処置 ※湿潤化 ・ 固形化			
石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.6]			
使用部位	( )		
使用材料	( )		
除去工法	※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法		
除去範囲	※図示		
試験施工	※行わない	・行う	
処分 [9.1.3]			
管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。			
石綿粉じん濃度測定 [9.1.1]			
※建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 ・行う ・行わない			
測定時期	測定場所	測定名称	測定点
処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・3点
		測定2	※2点
処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合) ※施工区画周辺又は敷地境界	測定3	※2点
		測定4	※1点
		測定5	※1点
処理作業後 (隔離シート撤去前)	※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向 各1点
		測定7	※2点以上
		測定8	※4方向 各1点
測定方法			
・JIS K3850-1に基づいた測定 (測定4 ・ 測定5 ・ 測定6 ・ 測定7 ・ )			
・自動測定器による測定 (測定4 ・ 測定5 ・ )			

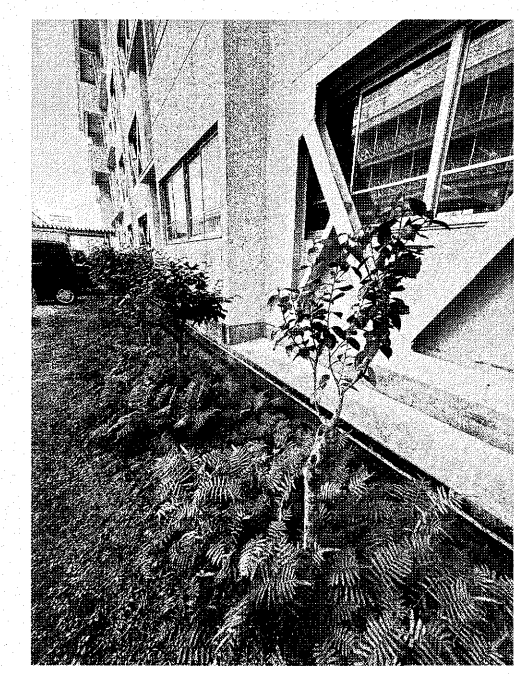
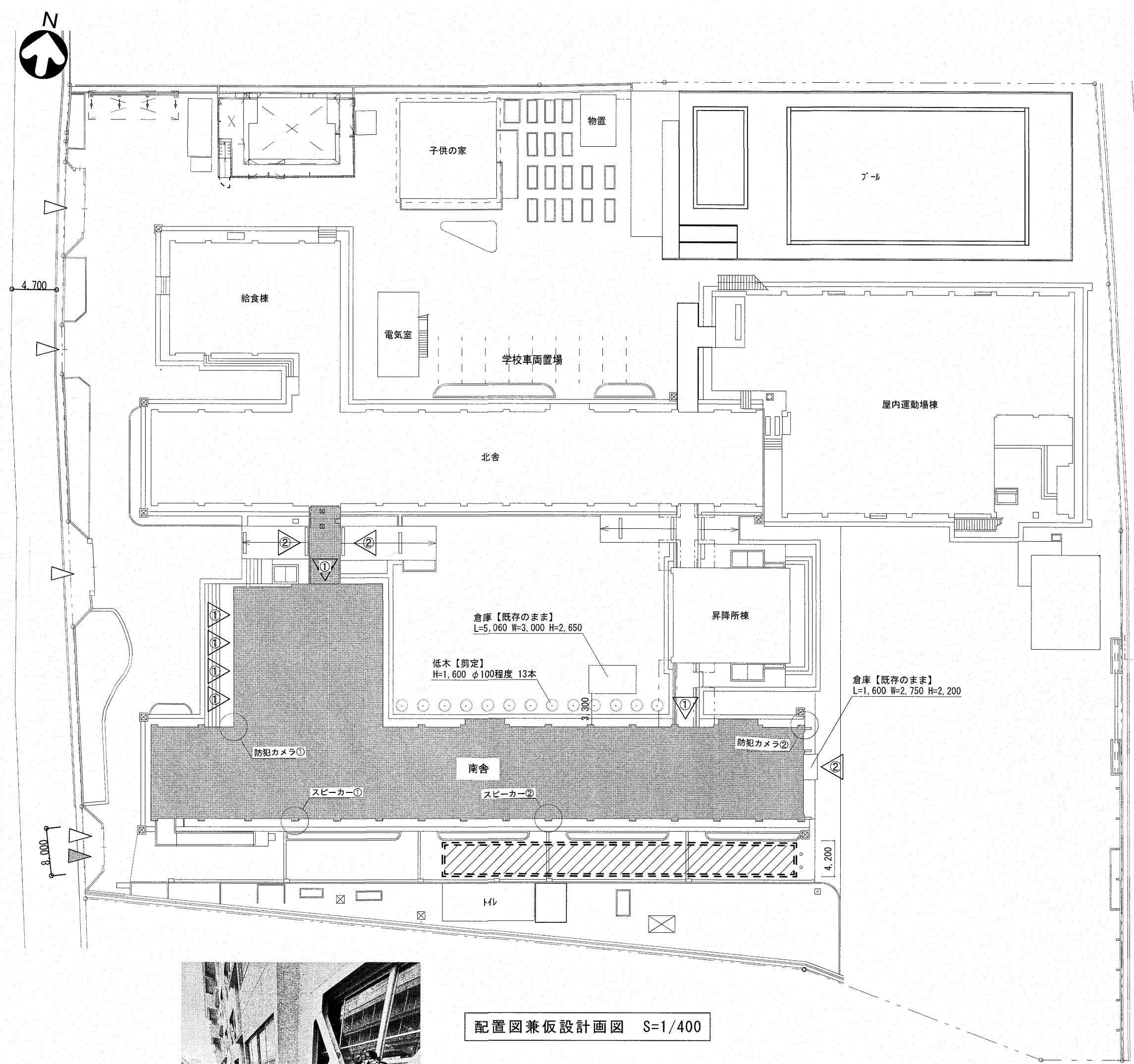




1 令和8年度 週校時表 高知市立神田小学校

月	火	水	木	金
8:20				
8:25	読書タイム			
8:35	朝の会			
8:45	1 校時			
9:30	休み時間			
9:40	2 校時			
10:25	20分休み			
10:40	3 校時			
11:30	休み時間			
11:40	4 校時			
12:25	給食			
13:05	給食後(付与)			
13:25	昼休み	学年活動等	昼休み	学年活動等
13:40	清掃	移動	清掃	移動
13:45	移動	移動	移動	移動
14:00	5 校時	移動	5 校時	移動
14:45	移動	移動	移動	移動
14:55	6 校時	移動	6 校時	移動
15:40	6 校時	移動	6 校時	移動
15:45	6 校時	移動	6 校時	移動
16:00	6 校時	移動	6 校時	移動

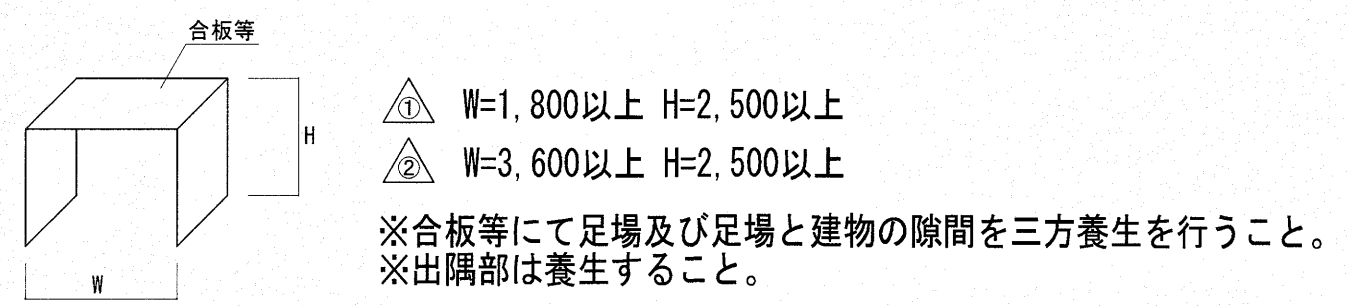
週校時表



■凡例

- ◀ : 工事関係車両出入口
- ◁ : 一般用出入口
- : 工事対象範囲
- ▨ : 工事関係車両・資機材置場【仮囲い(ガードフェンスH=1,800程度)で囲うこと】

■利用者出入口 三方養生 寸法図



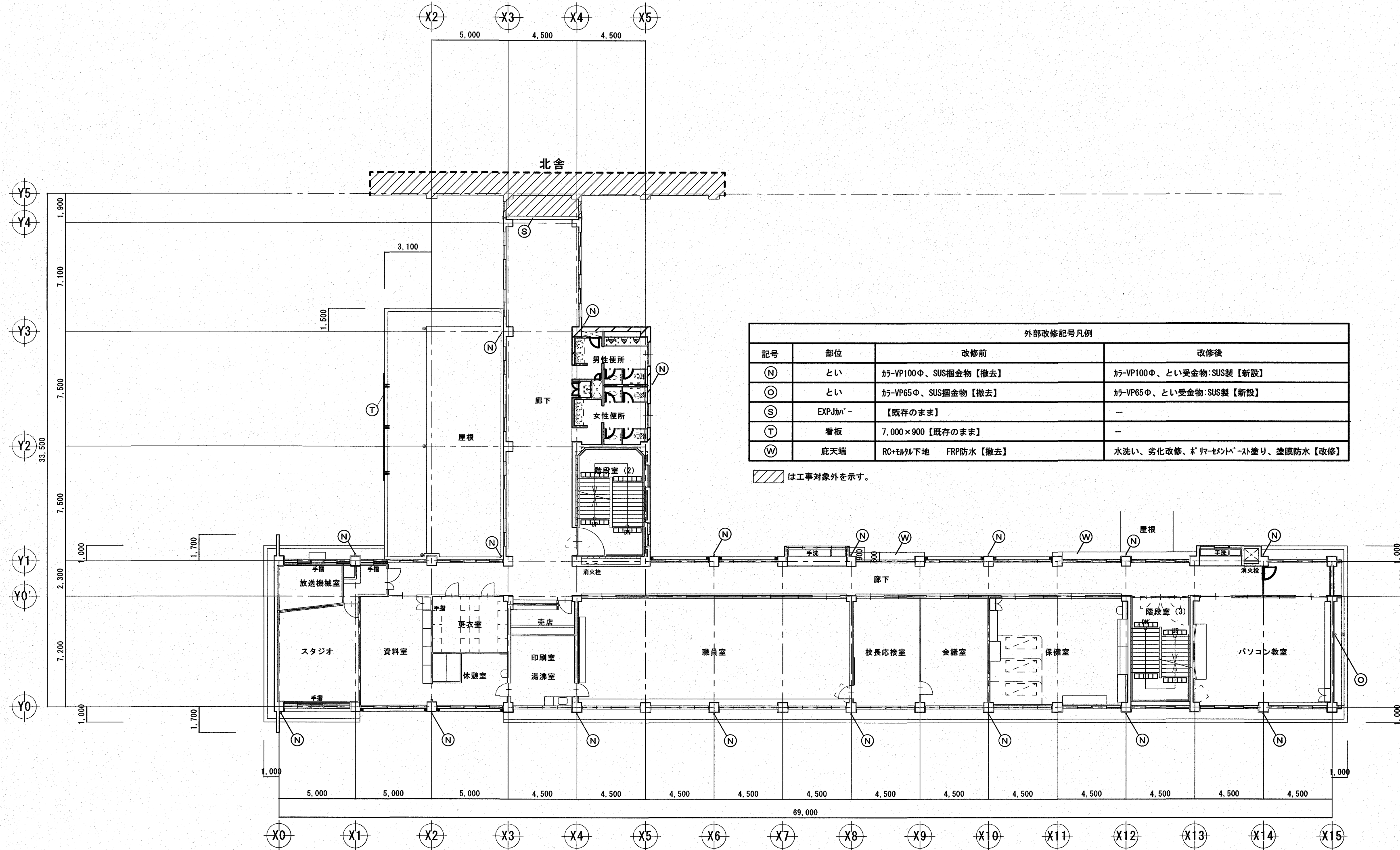
■施工条件・注意事項

- 工事に支障のない範囲で、屋内の換気が行えるように配慮すること。
- 登校時間帯の午前7時30分から午前8時30分は、工事関係車両の出入りを禁止する。(夏季休業期間(7月18日~8月31日)は除く)
- 躯体の削孔及びはつり作業(以下、騒音作業とする)は、授業中は作業禁止とする。(時間割表参照)
- 外壁面に設置されている設備(配線・配管・室外機など)は既存のままとし、養生のうえ作業を行うこと。
- 防犯カメラ・スピーカーは外部足場設置後外部足場に移設を行い、工事完了後元の位置に再設置すること。
- 学校行事(下記)の日は騒音作業禁止とする。  
9月10日(PM)      10月21日      11月14日(PM)、17日(PM)

なお、学校行事予定が変更になる等、作業可能となる場合もあるため、事前に施設管理者に確認すること。

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	神田小学校南舎外壁改修工事					
図面名	附近見取図・配置図兼仮設計画図	縮尺	1/400	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				森田	菅岡	濱口	松本	A-05
				作図	年	月	日	





2階平面図 S=1/200

※内部改修なし

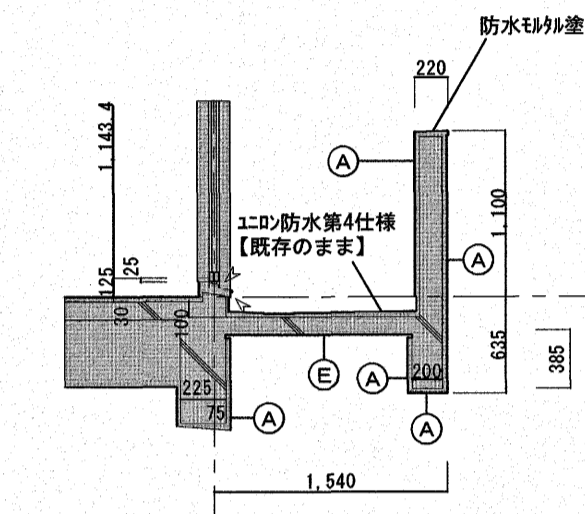
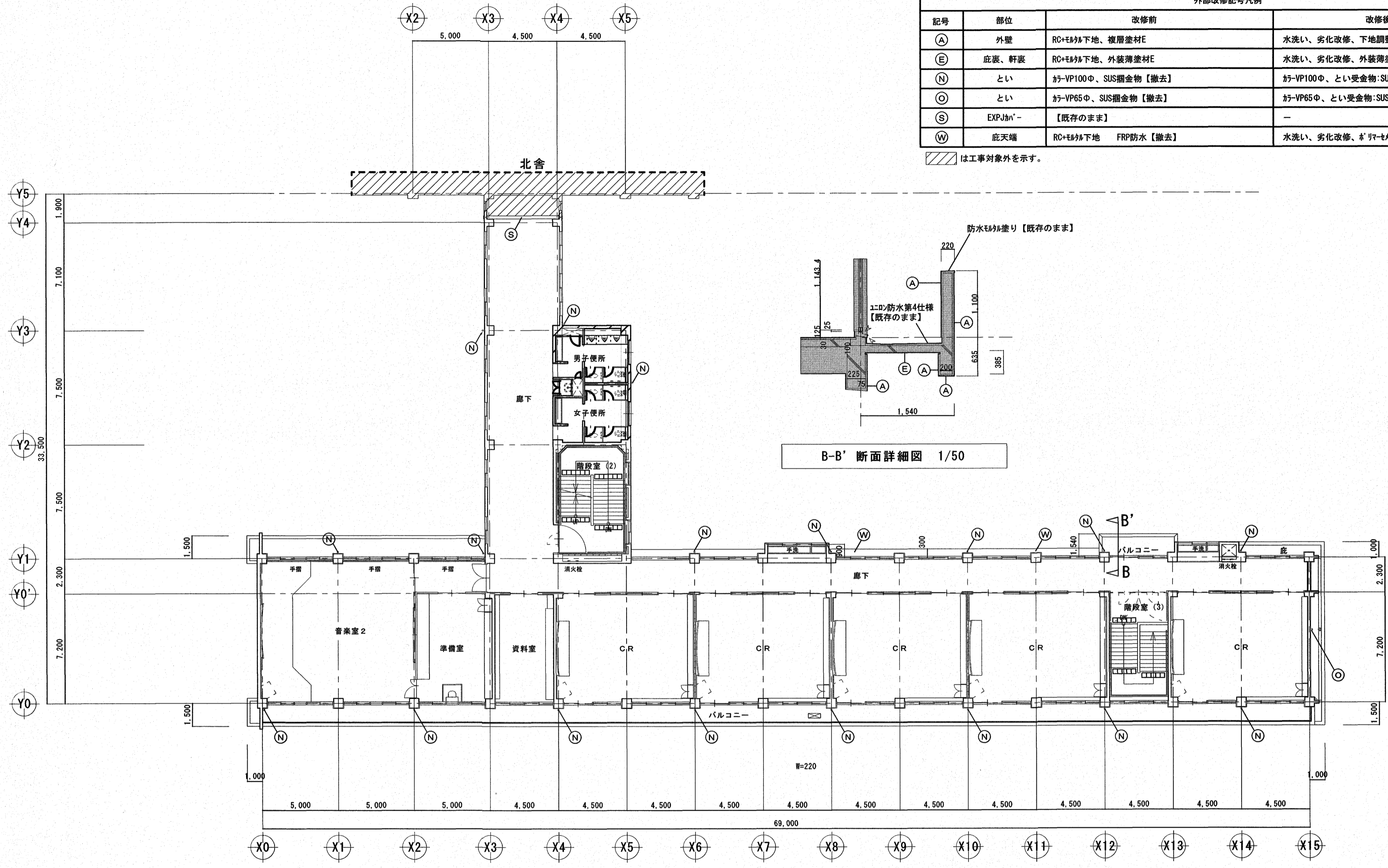
高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	神田小学校南舎外壁改修工事			
		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面名	2階平面図	縮尺	1/200	作図
		A-07				





外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
(A)	外壁	RC+モルタル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
(E)	庇裏、軒裏	RC+モルタル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
(N)	とい	ガラVP100Φ、SUS摺金物【撤去】	ガラVP100Φ、とい受金物:SUS製【新設】
(O)	とい	ガラVP65Φ、SUS摺金物【撤去】	ガラVP65Φ、とい受金物:SUS製【新設】
(S)	EXPJカー	【既存のまま】	-
(W)	庇天端	RC+モルタル下地 FRP防水【撤去】	水洗い、劣化改修、ガラスシート+ス塗り、塗膜防水【改修】

斜線は工事対象外を示す。



B-B' 断面詳細図 1/50

4階平面図 S=1/200

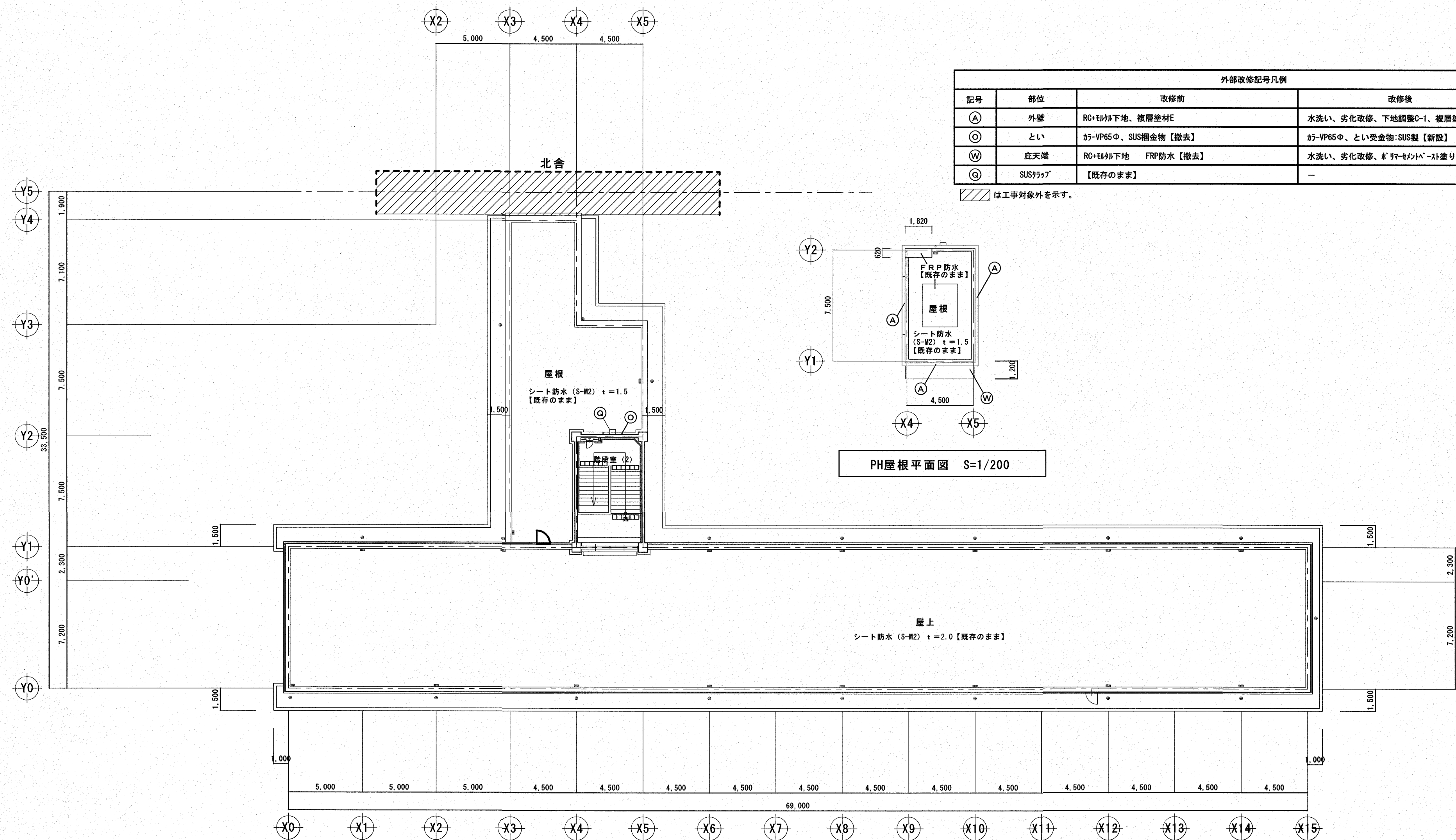
※内部改修なし

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	神田小学校南舎外壁改修工事				係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面名	4階平面図・B-B'断面詳細図				縮尺	1/200・1/50		作図	A-09
						年	月	日			



外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
Ⓐ	外壁	RC+FRP下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
Ⓞ	とい	か-VP65φ、SUS摺金物【撤去】	か-VP65φ、とい受金物:SUS製【新設】
Ⓜ	庇天端	RC+FRP下地 FRP防水【撤去】	水洗い、劣化改修、FRP防水【改修】
Ⓞ	SUSサッシ	【既存のまま】	—

斜線は工事対象外を示す。



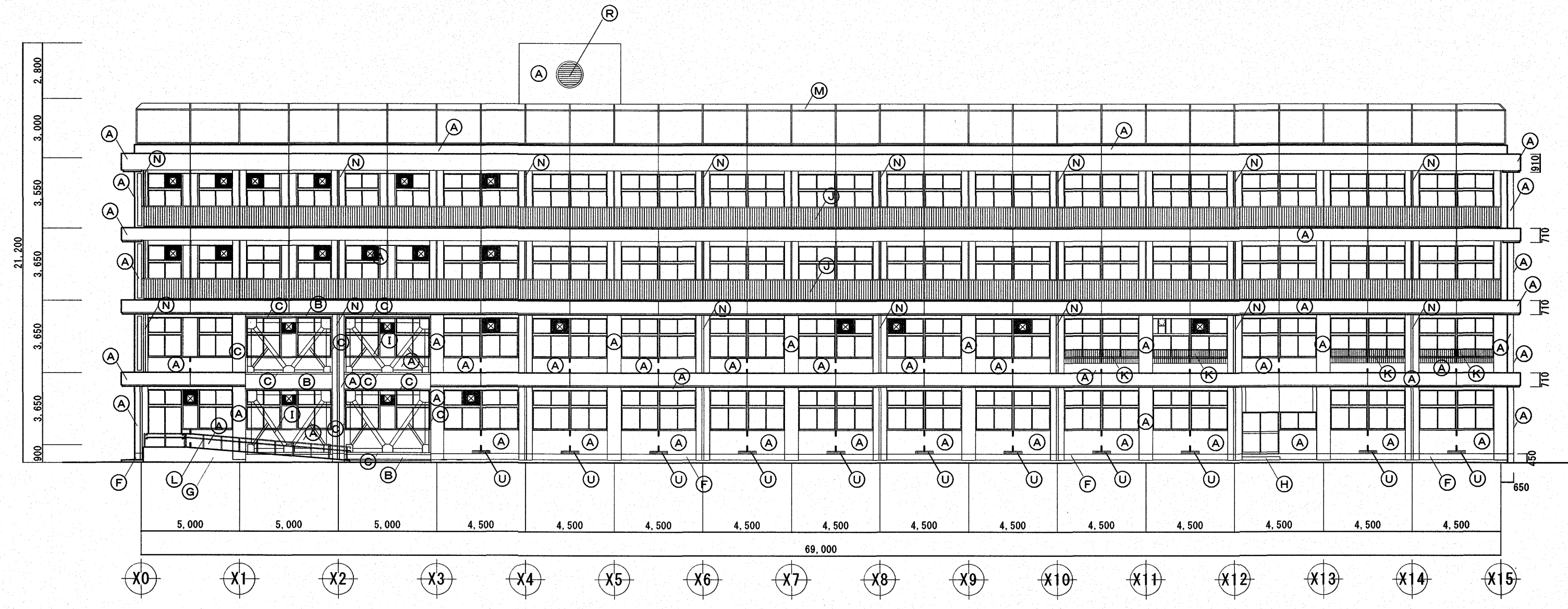
PH屋根平面図 S=1/200

屋上平面図 S=1/200

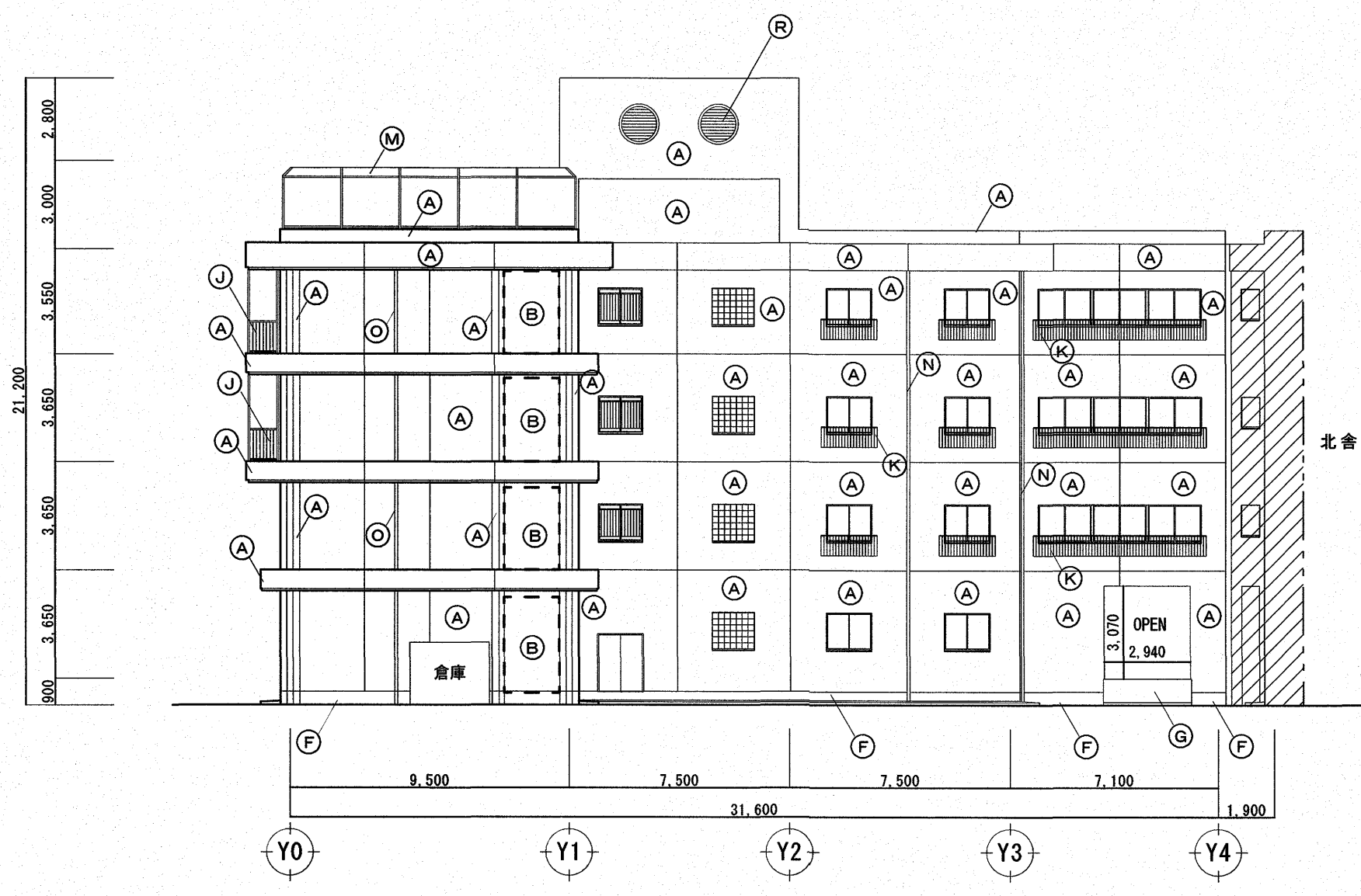
※内部改修なし

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名 神田小学校南舎外壁改修工事	係 森田	係長 菅岡	課長補佐 濱口	課長 松本	図面番号 A-10
図面名 屋上・PH屋根平面図		縮尺 1/200	作図	年	月	日	





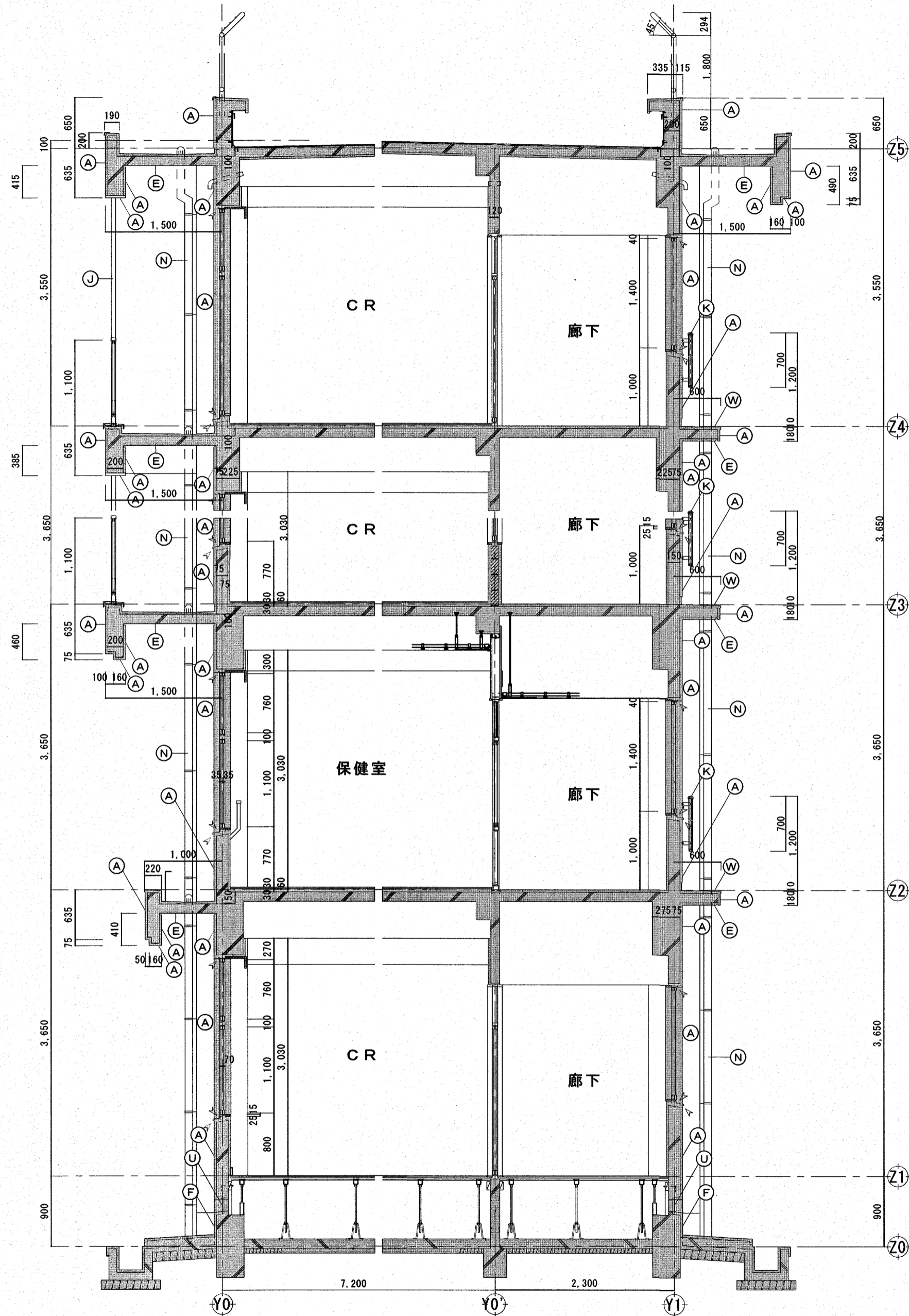
南立面図 S=1/200



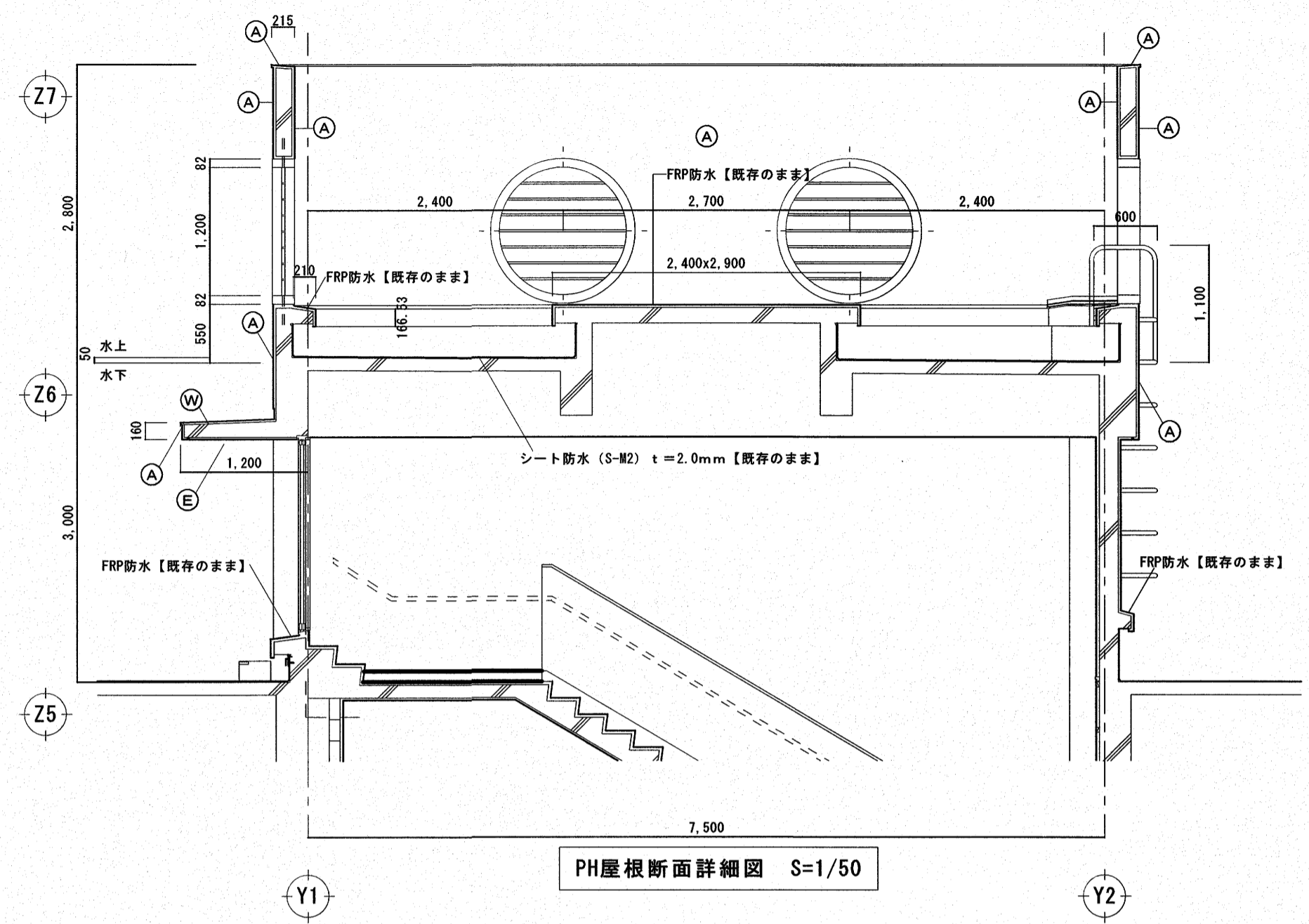
東立面図 S=1/200

外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
A	外壁	RC+モルタル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
B	外壁	RC下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
C	外壁	複層塗材E（無収縮M）	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
D	外壁	タイル張り	水洗い、劣化改修【改修】
E	庇裏、軒裏	RC+モルタル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
F	根廻	防水モルタル毛引	水洗い、劣化改修
G	スロープ	エクスト打放し 仕上【既存のまま】	-
H	階段	モルタル押工【既存のまま】	-
I	ブレース	鉄部：亜鉛溶射、DP塗【既存のまま】	-
J	手摺	笠木・柱付手摺【既存のまま】	-
K	手摺	転落防止窓用70手摺【既存のまま】	-
L	手摺	SUS手摺【既存のまま】	-
M	フェンス	フェンス H=1800、忍び返し付【既存のまま】	-
N	とい	か-VP100φ、SUS摺金物【撤去】	か-VP100φ、とい受金物：SUS製【新設】
O	とい	か-VP65φ、SUS摺金物【撤去】	か-VP65φ、とい受金物：SUS製【新設】
P	SUS手洗い流し	【既存のまま】	-
Q	SUSラック	【既存のまま】	-
R	ヒューム管か-	内径1,200φ、SUSFB棒、SUS'イ'格子【既存のまま】	-
S	EXPJか-	【既存のまま】	-
T	看板	7,000×900【既存のまま】	-
U	床下換気口	150×900 DP塗【既存のまま】	-
V	軒裏	LGS25下地、けい酸カルキ板（EP-G塗）【撤去】	水洗い、劣化改修（側面）下地調整CM-2、複層塗材E（見上げ面）外装薄塗材E【改修】
W	庇天端	RC+モルタル下地 FRP防水【撤去】	水洗い、劣化改修、ポリウレタン'-t塗布、塗膜防水【改修】

は工事対象外を示す。

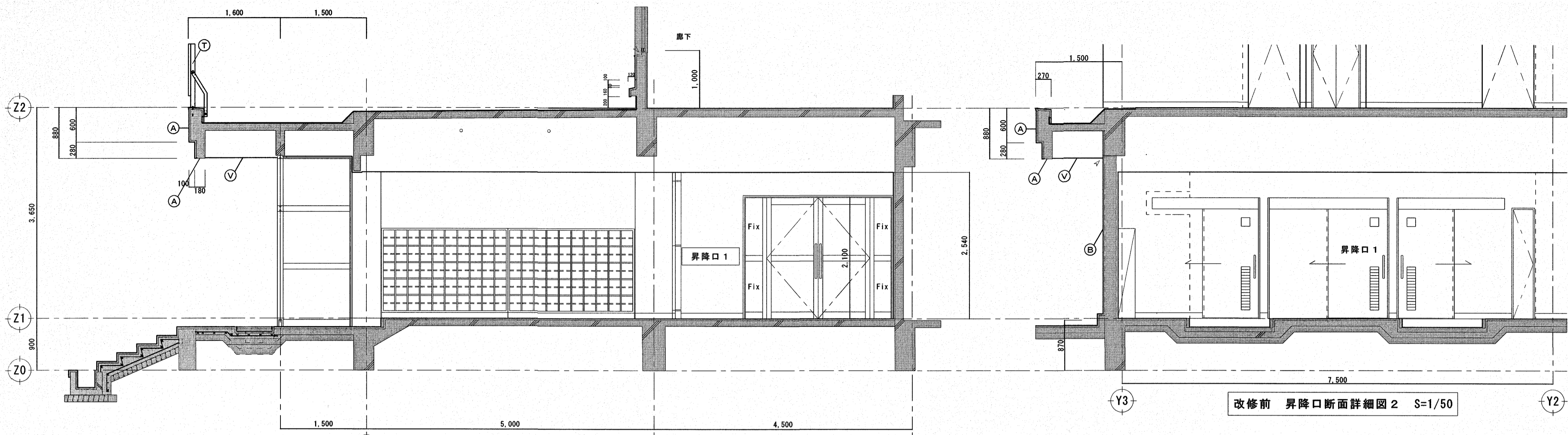


矩計図 S=1/50



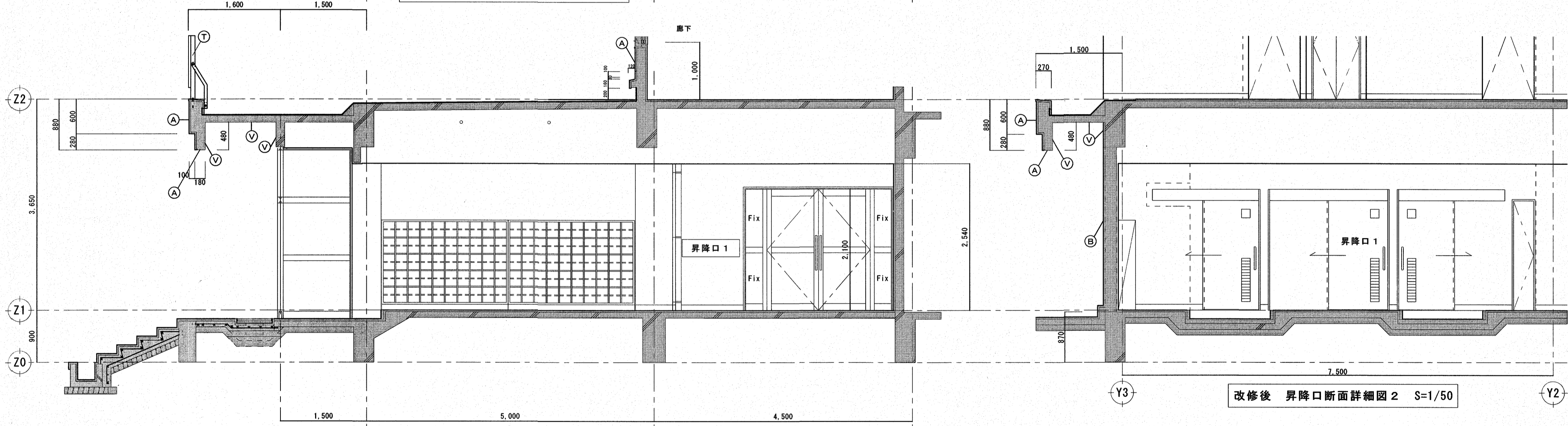
PH屋根断面詳細図 S=1/50

外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
A	外壁	RC+モルタル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
B	外壁	RC下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
C	外壁	複層塗材E (無収縮M)	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
D	外壁	タイル張り	水洗い、劣化改修【改修】
E	庇裏、軒裏	RC+モルタル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
F	根廻	防水モルタル毛引	水洗い、劣化改修
G	スロープ	コンクリート打放し仕上【既存のまま】	-
H	階段	モルタル押工【既存のまま】	-
I	ブレース	鉄部：亜鉛溶射、DP塗【既存のまま】	-
J	手摺	笠木・柱付7反手摺【既存のまま】	-
K	手摺	転落防止窓用7反手摺【既存のまま】	-
L	手摺	SUS手摺【既存のまま】	-
M	フェンス	フェンス H=1800、忍び返し付【既存のまま】	-
N	とい	ガラ-VP100φ、SUS摺金物【撤去】	ガラ-VP100φ、とい受金物：SUS製【新設】
O	とい	ガラ-VP65φ、SUS摺金物【撤去】	ガラ-VP65φ、とい受金物：SUS製【新設】
P	SUS手洗い流し	【既存のまま】	-
Q	SUSラック	【既存のまま】	-
R	ヒューム管ガラ	内径1,200φ、SUSFB枠、SUS'イ'格子【既存のまま】	-
S	EXPJガラ	【既存のまま】	-
T	看板	7,000×900【既存のまま】	-
U	床下換気口	150×900 DP塗【既存のまま】	-
V	軒裏	LGS25下地、けい酸加珪酸板 (EP-G塗)【撤去】	水洗い、劣化改修 (側面) 下地調整CM-2、複層塗材E (見上げ面) 外装薄塗材E【改修】
W	庇天端	RC+モルタル下地 FRP防水【撤去】	水洗い、劣化改修、FRP防水【改修】



改修前 昇降口断面詳細図 1 S=1/50

改修前 昇降口断面詳細図 2 S=1/50



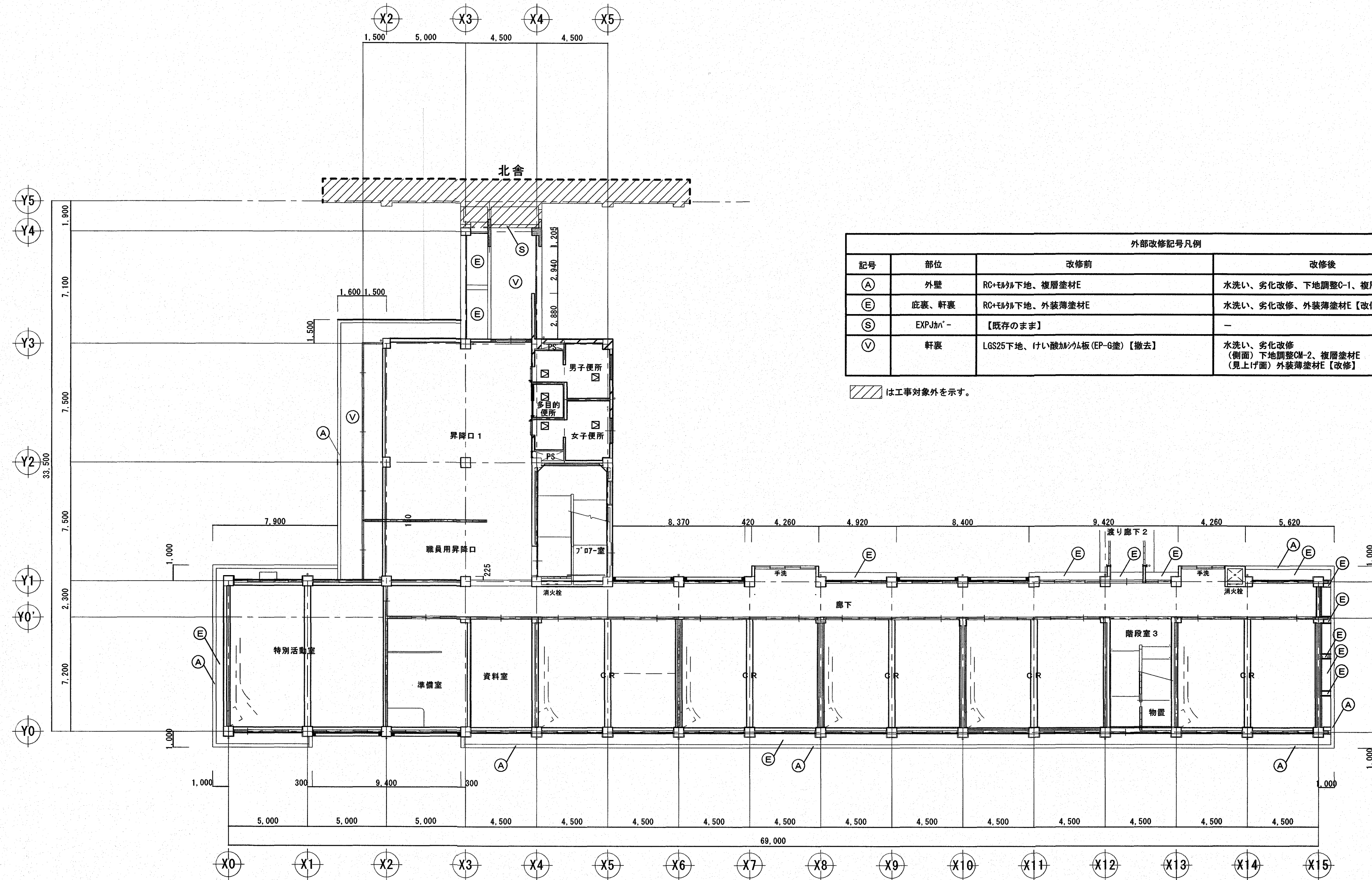
改修後 昇降口断面詳細図 1 S=1/50

改修後 昇降口断面詳細図 2 S=1/50

外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
Ⓐ	外壁	RC+EM/L下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
Ⓑ	外壁	RC下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
Ⓔ	庇裏、軒裏	RC+EM/L下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
Ⓗ	看板	7,000×900【既存のまま】	—
Ⓥ	軒裏	LGS下地、けい酸加力板(EP-G塗)【撤去】	水洗い、劣化改修(側面)下地調整OM-2、複層塗材E(見上げ面)外装薄塗材E【改修】

高知市 都市建設部 公共建築課

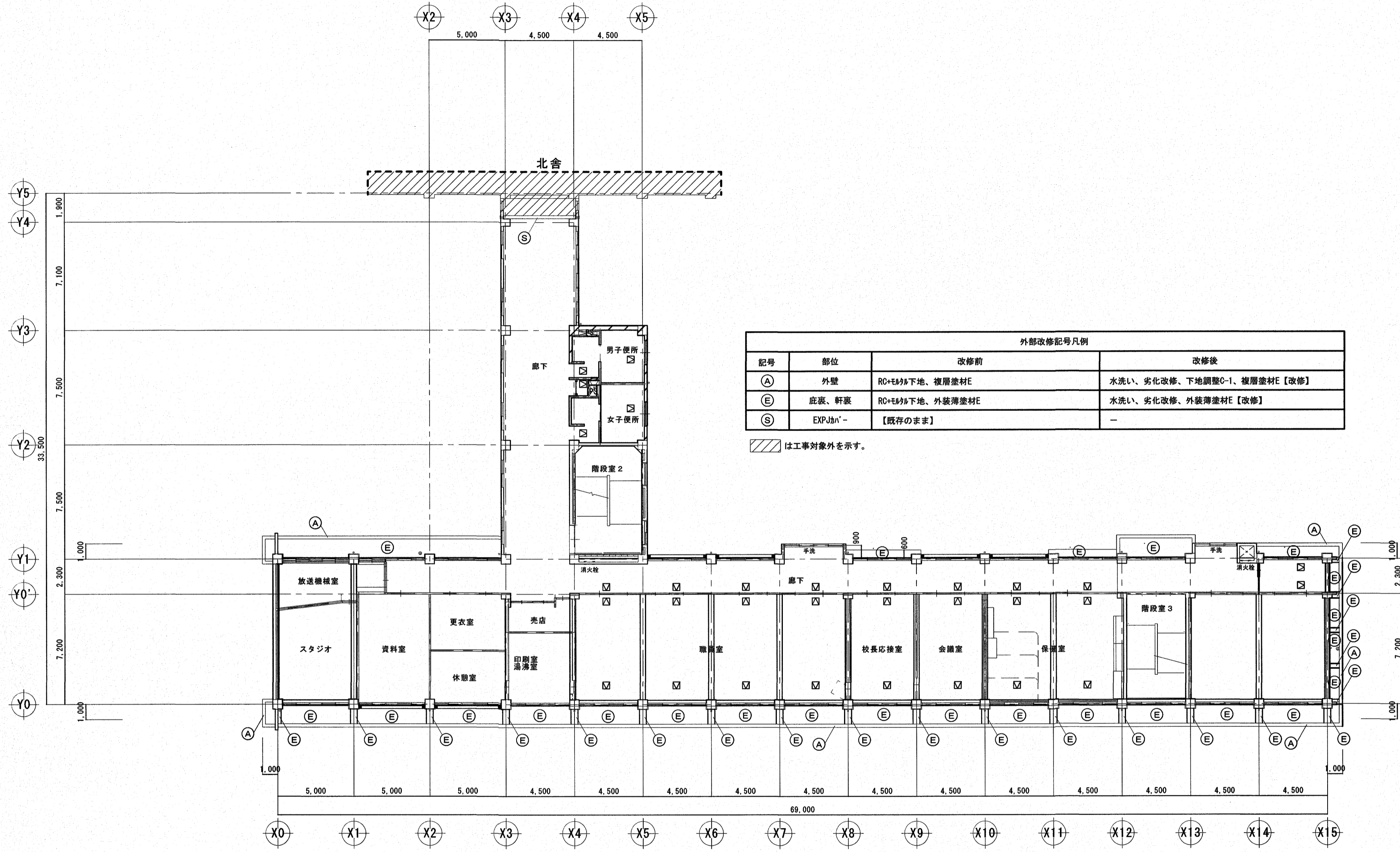
工事名	神田小学校南舎外壁改修工事				係長	森田	係長	世岡	課長補佐	濱口	課長	森木	図面番号	A-14
図面名	昇降口断面詳細図		縮尺	1/50	作図	年	月	日						



外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
(A)	外壁	RC+モルタル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
(E)	庇裏、軒裏	RC+モルタル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
(S)	EXPJカバー	【既存のまま】	-
(V)	軒裏	LGS25下地、けい酸加がみ板 (EP-G塗)【撤去】	水洗い、劣化改修 (側面) 下地調整CM-2、複層塗材E (見上げ面) 外装薄塗材E【改修】

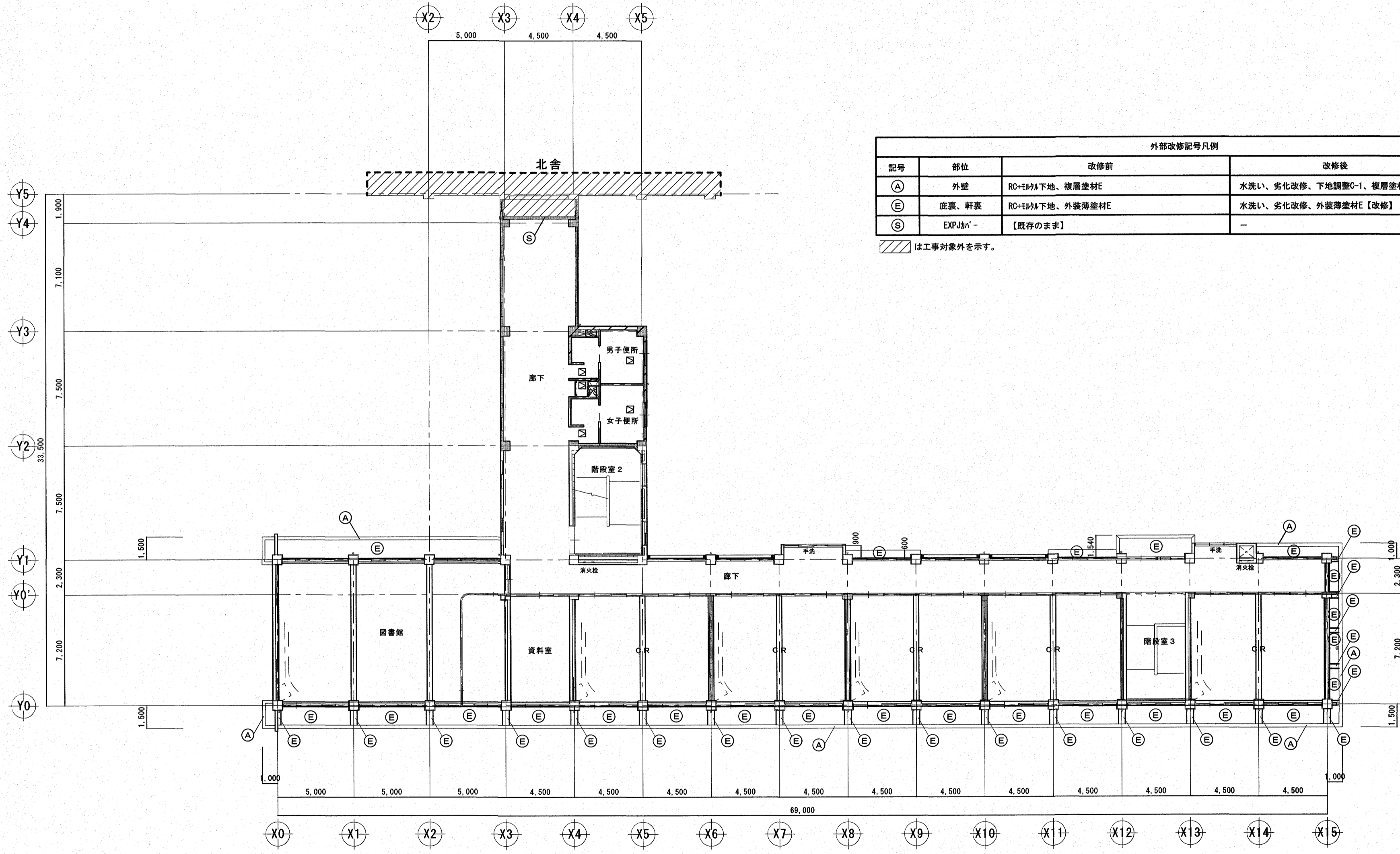
は工事対象外を示す。

1階天井伏図 S=1/200



2階天井伏図 S=1/200

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	神田小学校南舎外壁改修工事			
		図面名	2階天井伏図	縮尺	1/200	作図
		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
			森田	笹岡	濱口	松本
			年	月	日	A-16

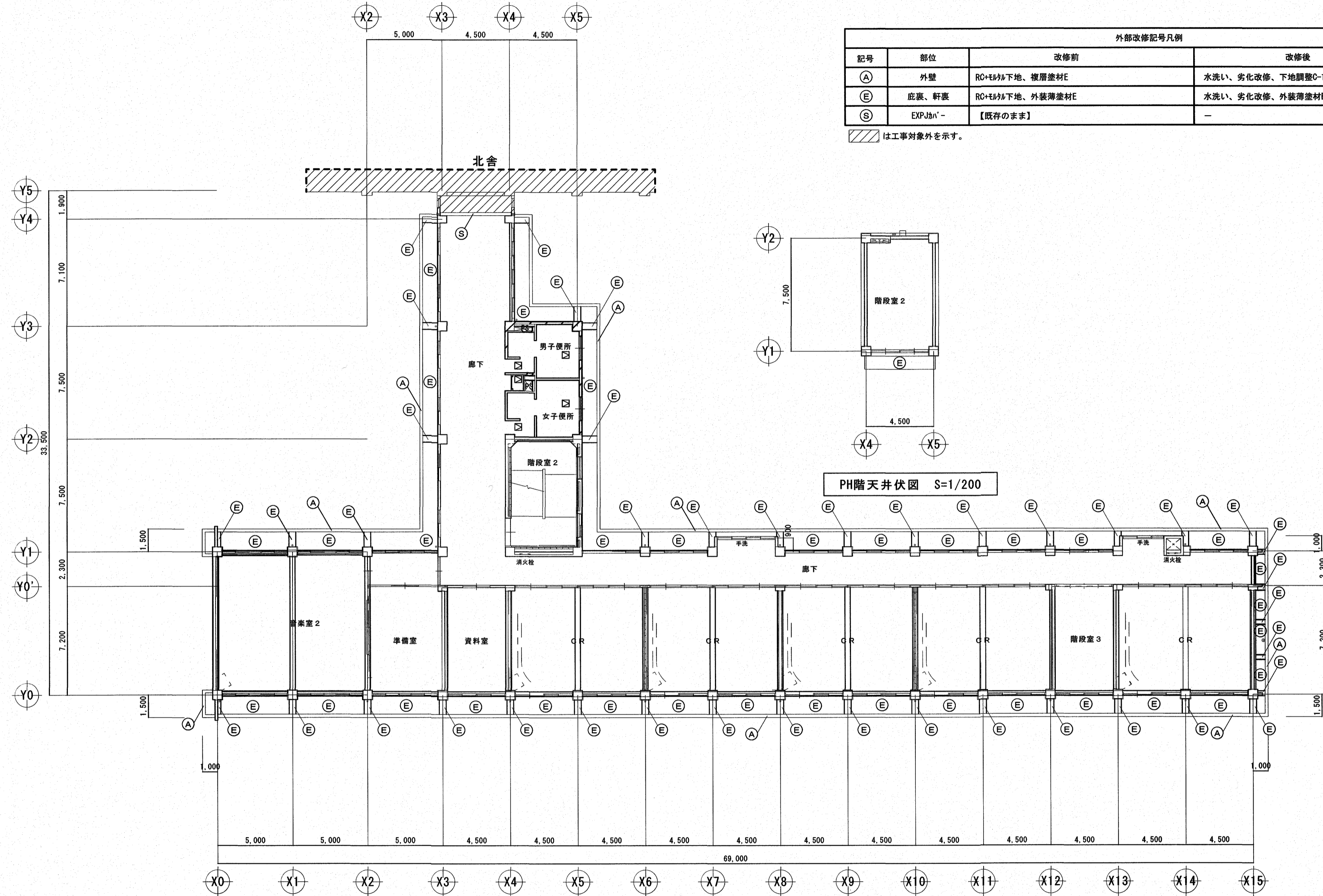


外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
Ⓐ	外壁	RC+EMフル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
Ⓔ	庇裏、軒裏	RC+EMフル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
Ⓢ	EXPJ加 <sup>ハ</sup>	【既存のまま】	-

は工事対象外を示す。

3階天井伏図 S=1/200

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	神田小学校南舎外壁改修工事		保	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面名	3階天井伏図	縮尺	1/200	作	年	月	日



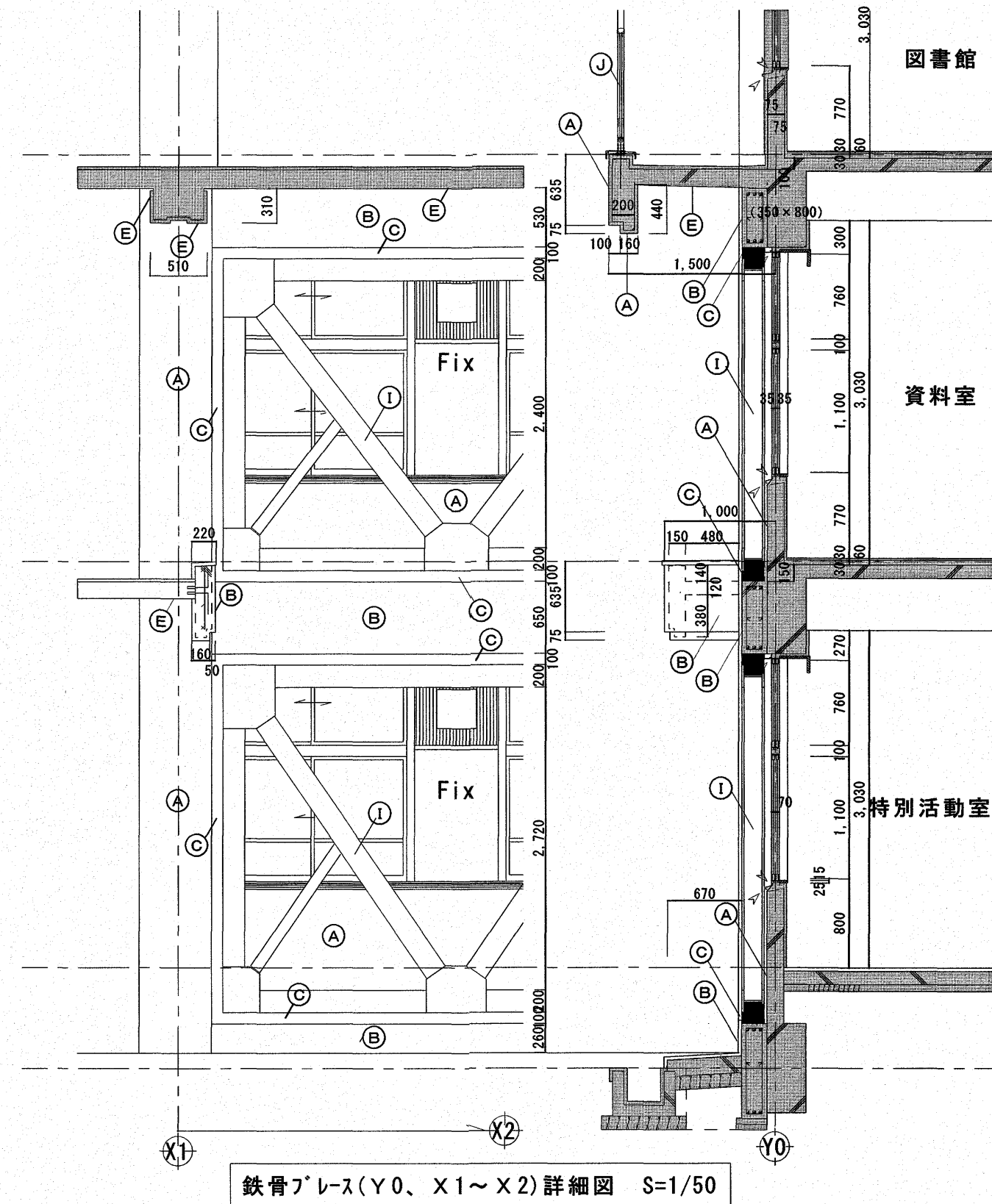
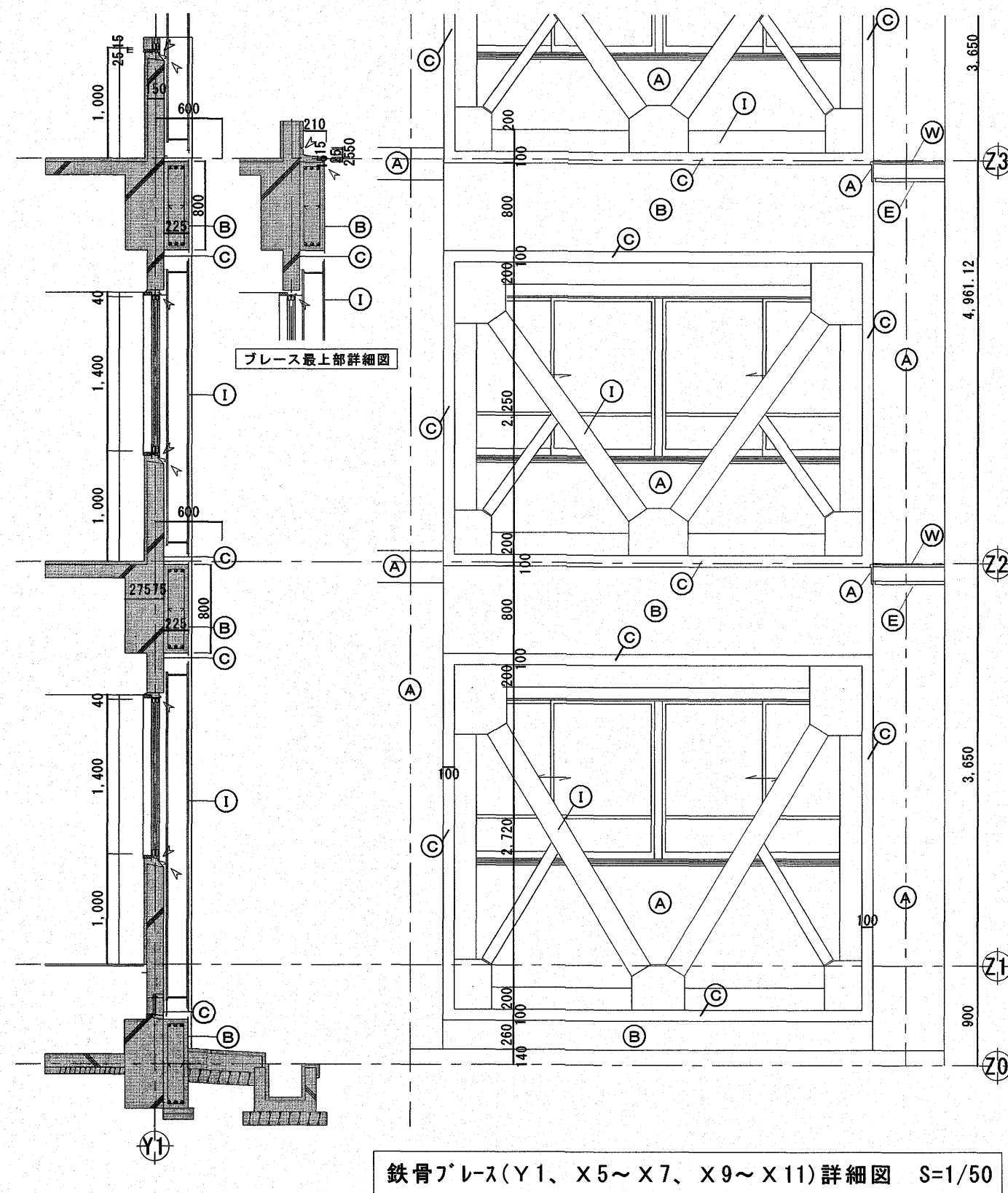
外部改修記号凡例			
記号	部位	改修前	改修後
Ⓐ	外壁	RC+モルタル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】
Ⓔ	庇裏、軒裏	RC+モルタル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】
Ⓢ	EXPカバー	【既存のまま】	-

//// は工事対象外を示す。

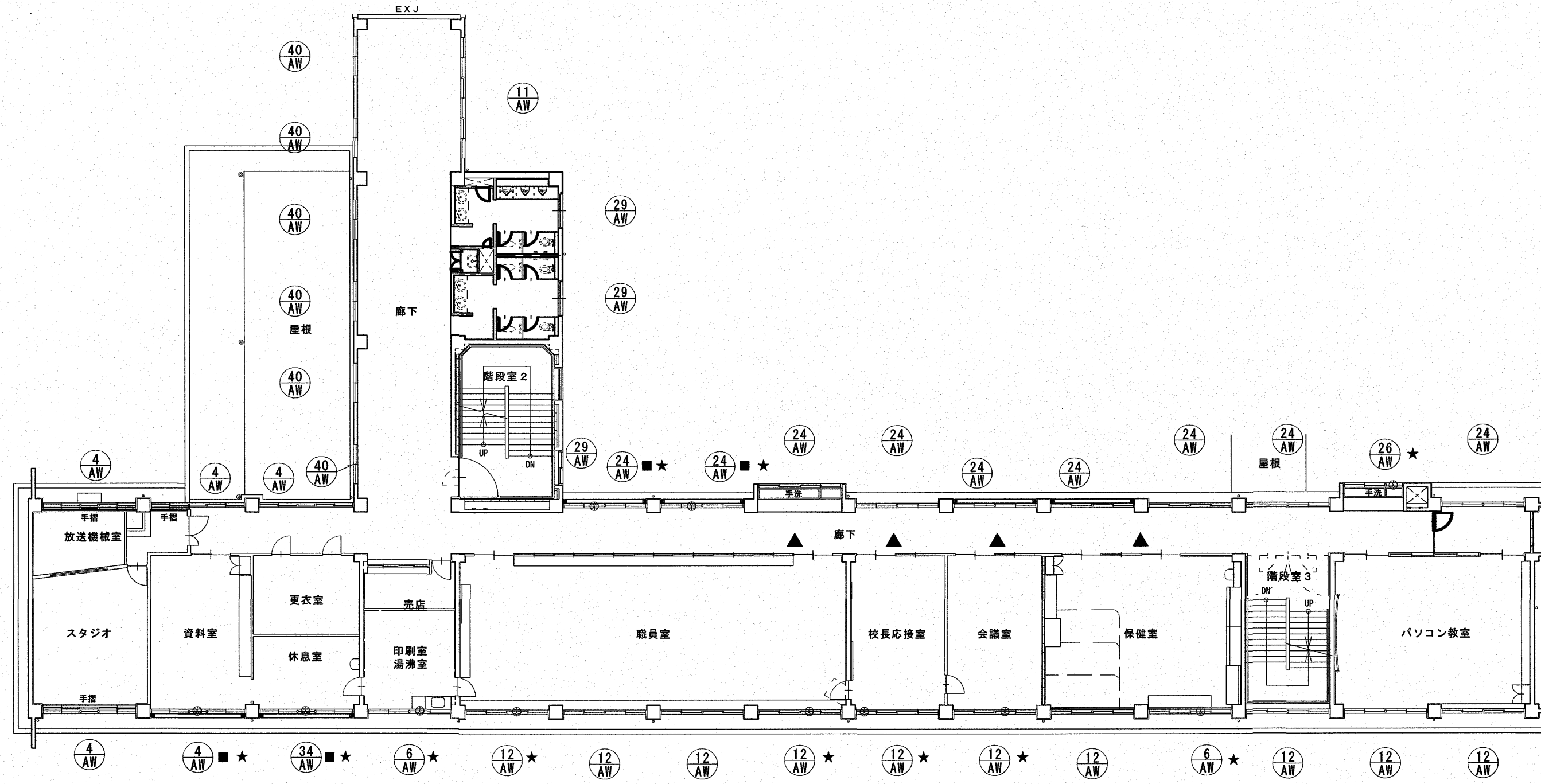
4階天井伏図 S=1/200

PH階段天井伏図 S=1/200

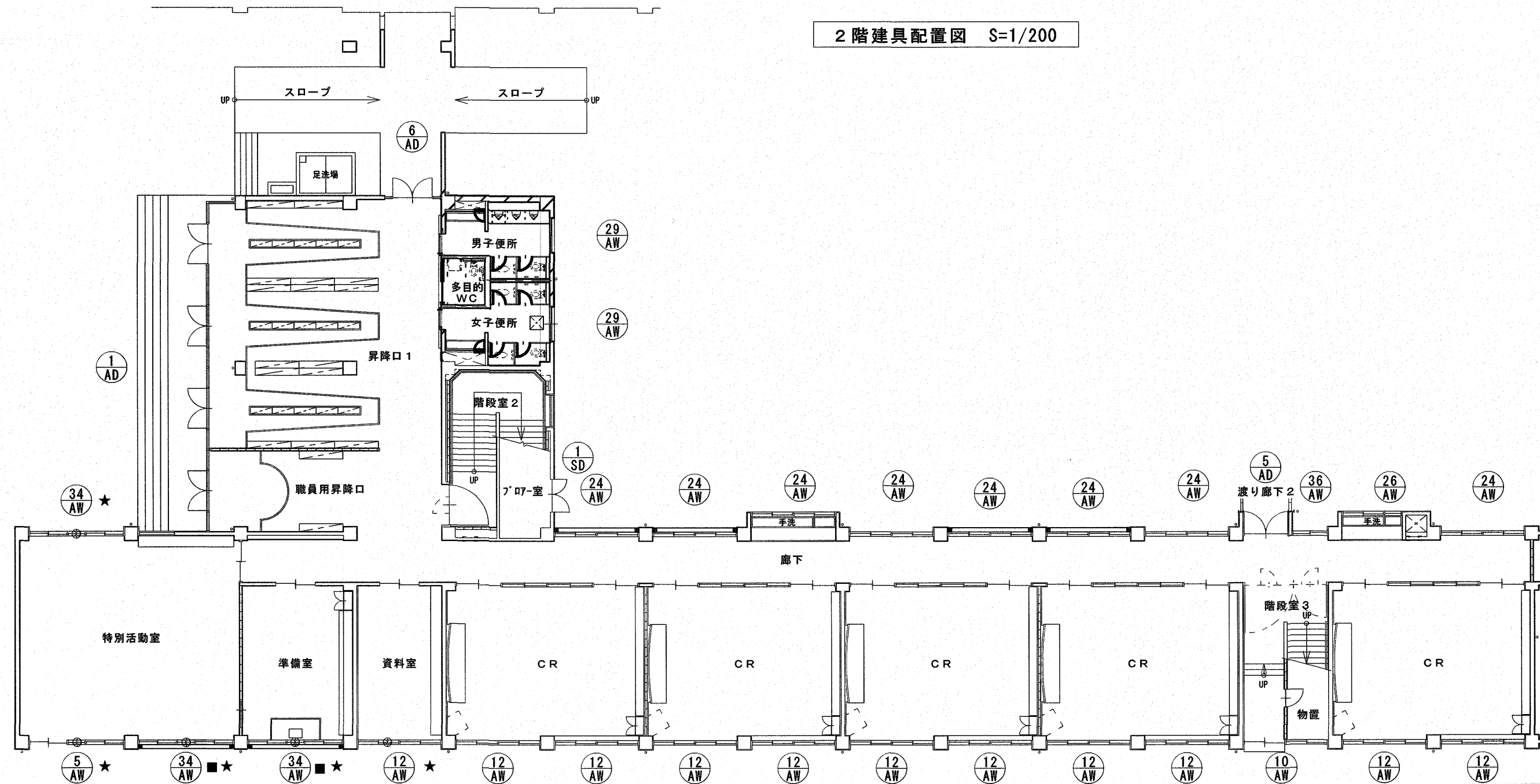
		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名 神田小学校南舎外壁改修工事		係 森田	係長 世岡	課長補佐 濱口	課長 松本	図面番号 A-18
				図面名 4階・PH屋根天井伏図		縮尺 1/200		作図 年 月 日		



外部改修記号凡例							
記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
(A)	外壁	RC+モルタル下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】	(M)	フェンス	フェンス H=1800、忍び返し付【既存のまま】	—
(B)	外壁	RC下地、複層塗材E	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】	(N)	とい	が-VP100φ、SUS摺金物【撤去】	が-VP100φ、とい受金物:SUS製【新設】
(C)	外壁	複層塗材E(無収縮M)	水洗い、劣化改修、下地調整C-1、複層塗材E【改修】	(O)	とい	が-VP65φ、SUS摺金物【撤去】	が-VP65φ、とい受金物:SUS製【新設】
(D)	外壁	タイル張り	水洗い、劣化改修【改修】	(P)	SUS手洗い流し	【既存のまま】	—
(E)	庇裏、軒裏	RC+モルタル下地、外装薄塗材E	水洗い、劣化改修、外装薄塗材E【改修】	(Q)	SUSクランプ	【既存のまま】	—
(F)	根廻	防水モルタル引	水洗い、劣化改修	(R)	ヒューム管が-	内径1,200φ、SUSFB枠、SUS <sup>h</sup> イア格子【既存のまま】	—
(G)	スロープ	コンクリート打放し仕上【既存のまま】	—	(S)	EXPジャ-	【既存のまま】	—
(H)	階段	モルタル押エ【既存のまま】	—	(T)	看板	7,000×900【既存のまま】	—
(I)	ブレース	鉄部:亜鉛溶射、DP塗【既存のまま】	—	(U)	床下換気口	150×900 DP塗【既存のまま】	—
(J)	手摺	笠木・柱付A手摺【既存のまま】	—	(V)	軒裏	LGS25下地、けい酸がが板(Ep-G塗)【撤去】	水洗い、劣化改修 (側面)下地調整CM-2、複層塗材E (見上げ面)外装薄塗材E【改修】
(K)	手摺	転落防止窓用A手摺【既存のまま】	—	(W)	庇天端	RC+モルタル下地 FRP防水【撤去】	水洗い、劣化改修、がリマーセントペース塗り、塗膜防水【改修】
(L)	手摺	SUS手摺【既存のまま】	—				

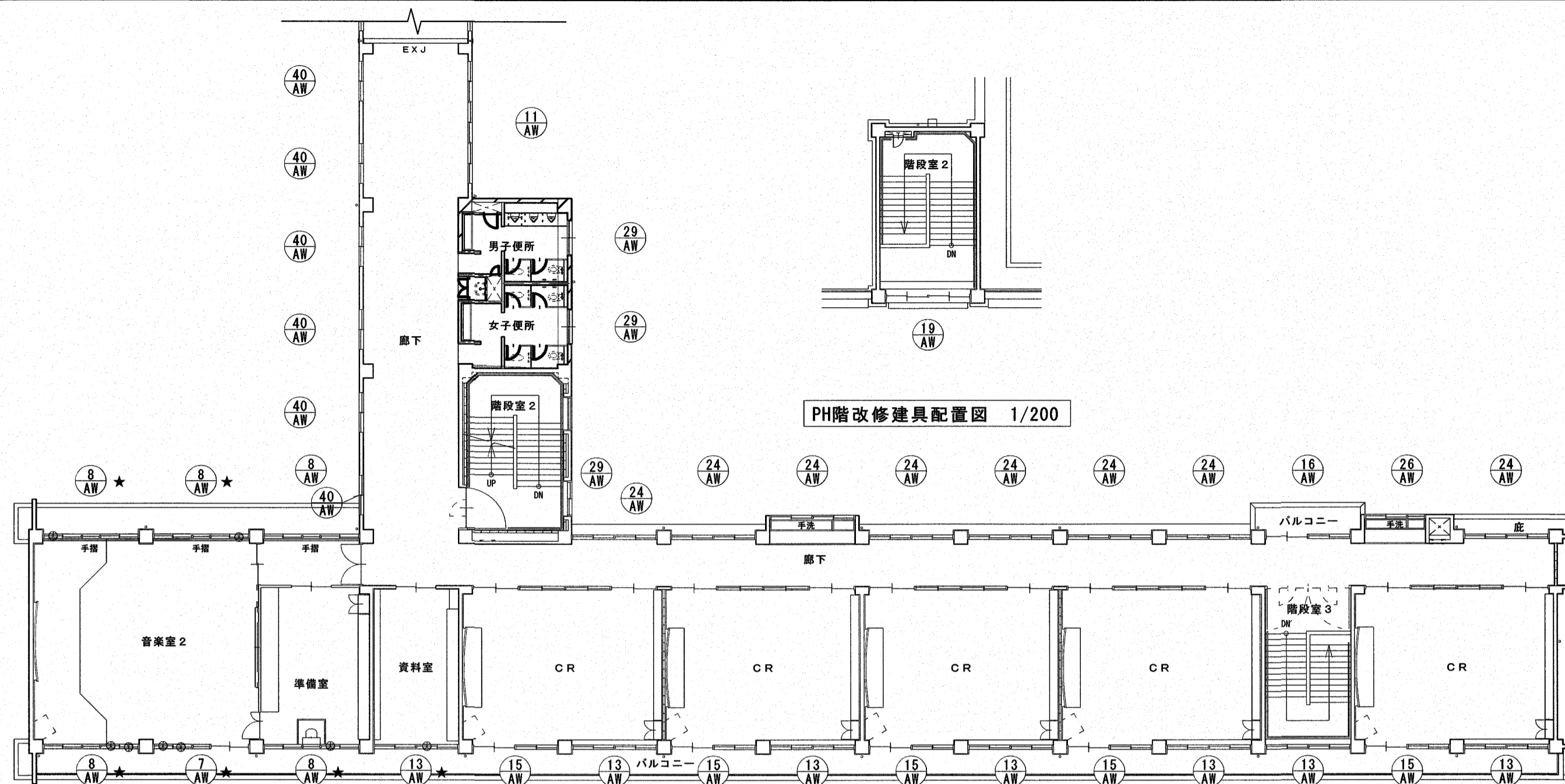


2階建具配置図 S=1/200

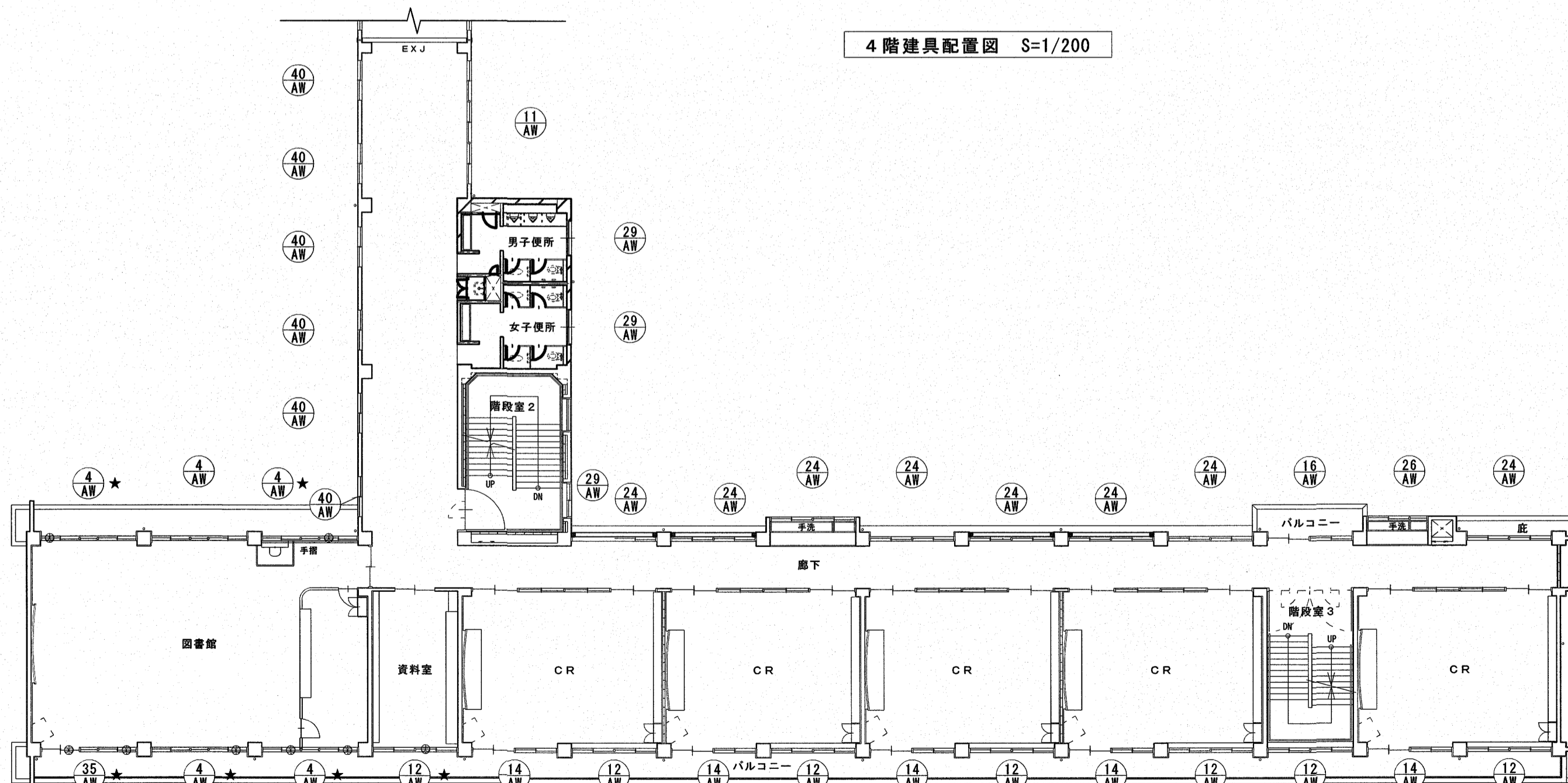


1階建具配置図 S=1/200

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		神田小学校南舎外壁改修工事		森田	菅岡	濱口	松本	A-20
		図面名		縮尺		作図年 月 日		
		1・2階建具配置図		1/200				



PH階改修建具配置図 1/200



4階建具配置図 S=1/200

3階建具配置図 S=1/200

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		神田小学校南舎外壁改修工事		森田	笹岡	濱口	松本	A-21
		図面名		縮尺		作図年 月 日		
		3・4・PH階建具配置図		1/200				

記 号 名	4 AW	ハゲ殺し窓・ランマ付2連引違い窓	5 AW	★ 引違い戸・ランマ・ハゲ殺し窓付引違い窓【特別活動室】	6 AW	★ ランマ・換気扇枠付2連引違い窓	7 AW	★ 引違い戸・ランマ・ハゲ殺し窓付引違い窓【音楽室2】
種 類	【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】	
硝 子 数 量	5		1		2		1	
記 号 名	8 AW	★ ハゲ殺し窓・ランマ付2連引違い窓	9 AW	ハゲ殺し窓・ランマ付2連引違い窓	10 AW	引違い戸・引違い窓【階段3-1階】	11 AW	3連引違い窓
種 類	【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】	
硝 子 数 量	5 (内★-4ヶ所)		2		1		3	
記 号 名	12 AW	★ ランマ付2連引違い窓	13 AW	★ ランマ付2連引違い窓	14 AW	ランマ・引違い戸付引違い窓	15 AW	ランマ・引違い戸付引違い窓
種 類	【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】	
硝 子 数 量	28 (内★-6ヶ所)		7 (内★-1ヶ所)		5		5	

高知市 都市建設部 公共建築課

工事名	神田小学校南舎外壁改修工事				係	森田	係長	世岡	課長補佐	濱口	課長	松本	図面番号	A-22
図面名	建具リスト①				縮尺	1/50		作図	年	月	日			

記号 名称	16 AW ランマ・引違い戸付引違い窓 【3.4階 北ハ'ルコニ】	19 AW 2連引違い戸	22 AW 3連引違い窓 【昇降口(1)】	23 AW ランマ付引違い窓 【2階 スタジオ前室】
寸法 図				
種類	【既存のまま】	【既存のまま】	アルミ	【既存のまま】
硝子 数量	【既存のまま】 2	【既存のまま】 1	透明網入磨 6.8mm 1	【既存のまま】 1
記号 名称	24 AW 2連引違い窓	26 AW 26 AW ★ ハメ殺し窓・引違い窓 【廊下手洗い】	29 AW 引違い窓	34 AW 34 AW ★ ハメ殺し窓・ランマ換気扇枠付2連引違い窓
寸法 図				
種類	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】
硝子 数量	【既存のまま】 3	【既存のまま】 4 (内★-1ヶ所)	【既存のまま】 1	【既存のまま】 4 (内★-1ヶ所、■-3ヶ所)
記号 名称	35 AW ★ 引違い戸・ランマ・ハメ殺し窓付引違い窓 【図書館】	36 AW 引違い窓 【1階廊下】	40 AW 引違い窓 (R=180)	
寸法 図				
種類	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	
硝子 数量	【既存のまま】 1	【既存のまま】 1	【既存のまま】 1	
高知市 都市建設部 公共建築課			工事名 神田小学校南舎外壁改修工事	係長 森田
			図面名 建具リスト②	課長補佐 世岡
			縮尺 1/50	課長 濱口
			作図 年 月 日	図面番号 A-23

記号 名称	4 AW ■ ★ ハ殺し窓・ランマ付 2 連引違い窓 タイプ-1	4 AW ★ ハ殺し窓・ランマ付 2 連引違い窓 タイプ-2	4 AW ★ ハ殺し窓・ランマ付 2 連引違い窓 タイプ-3	24 AW ■ ★ 2 連引違い窓
寸法 図	【2F資料室】7mm単板 t=3.0【既存のまま】・・・1ヶ所 	【図書館】ランマ部に7mm単板 t=3.0-1枚【既存のまま】・・・3ヶ所 	【図書館】ランマ部に7mm単板 t=3.0-1枚【既存のまま】・・・1ヶ所 	
種類	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】
金物	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】
硝子	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】
数量	1	3	1	2
記号 名称	1 AD ランマ・袖・ハ殺し付両開き扉 【昇降口(1)】			
寸法 図				
種類	【既存のまま】			
金物	【既存のまま】			
硝子	【既存のまま】			
数量	1			
記号 名称	5 AD 両開き扉 【1階廊下】	6 AD 袖付両開き扉 【昇降口(1)】	1 SD 親子開きスチールフラッシュ戸 【707-室】	
寸法 図				
種類	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	
金物	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	
硝子	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	
数量	1	1	1	
高知市 都市建設部 公共建築課			工事名 <b>神田小学校南舎外壁改修工事</b> 図面名 建具リスト③	係 係長 課長補佐 課長 図面番号  縮尺 1/50 作図 年 月 日 A-24